



(陸軍省電)

次官ヨリ長崎要塞司令官へ電報案

(暗號)

大洋丸遭難ニ關シ御高配ヲ謝ス本日遭難關係各省及會社ノ代表者ヲ  
招致シ整備局長ヨリ遭難狀況ノ概略ヲ通知セルニ付然ルヘク遭難者  
ヨリ本社ニ對スル電報連絡許可相成度

但シ未タ一切公表シアラサルニ付電文ノ内容特ニ留意御指導アリ  
度會社毎ニ一通程度ト制限セラレ度

陸軍省電  
四五八





陸軍

(陸軍省電)次官ヨリ長崎要塞司令官へ(暗号電報)

陸軍大臣ヨリ左ノ諸官ニ傳ヘラレ度

長崎縣知事

長崎市長

長崎水上警察署長

大日本婦人會長長崎支部長

第一源心丸船長

三菱造船所長

東亜海運支店長

大洋丸ノ遭難救恤ニ際シ格段ノ厚配ニ接シ感謝ニ堪ヘス

昭和七年五月拾貳日

(陸軍省電)次官ヨリ長崎要塞司令官へ(暗号電報)

陸軍大臣ヨリ左ノ諸官ニ傳ヘラレ度

佐世保鎮守府參謀長

防備戰隊司令官

富津丸艦長

北京丸艦長

峯風艦長

長崎在勤海軍武官

大村航空隊司令

大洋丸ノ遭難ニオリ獻身的活躍ト熱誠溢ルル厚配ニ接シ

感謝ニ堪ハス

特ニ護衛艦及防備戰隊カ危険水面ニ於テ暗夜激浪中ニ困難ナル救助作業ヲ敢行セラレタルコトニ對シテハ深甚ナル謝意ヲ表ス  
昭和拾七年三月拾貳日

(陸軍省電)次官ヨリ西野軍參謀長ノ(暗号電報)

大洋丸ノ遭難救恤ニオリ格別ノ厚配ニ接シ感謝ニ堪ハス

陸軍

福岡陸軍病院長ノ電

四五九

陸軍大臣ヨリ大津陸軍病院長ノ電

陸軍大臣ヨリ大津陸軍病院長ノ電

陸軍大臣ヨリ大津陸軍病院長ノ電

陸軍大臣ヨリ大津陸軍病院長ノ電

四五九 昭和拾七年五月拾貳日

926

東京小沢館

9700

(執行) 行決 覽 同 後	道	執行指定	保存期限 十年
長(部)局	長(部)局	局長	局長
		委	件名 大洋丸ニ關スル謝禮ノ件
長 課	長 課	局長	大臣
長 課	主計課 官房総務 事務課	局長	大臣
長 課	主計課 官房総務 事務課	局長	大臣
長 課	主計課 官房総務 事務課	局長	大臣

政務官 回付(執行前)

(執行後)

陸軍

陸軍

陸軍

陸軍



(陸軍省電) 大官ヨリ長崎要塞司令官へ電報案(略) 平  
 長崎要塞密電第八號ノ謝禮ノ件不取敢貴地ニ於テ立替支拂シ請求書  
 ナ陸軍省大臣官房ニ昧主計中佐宛送ラレタシ  
 リオニ

陸軍省電 二六

241 五月

陸軍

社電報

五三一、一四、三〇、著

治官宛

長崎要塞司令官

長崎要塞密電第八節

大澤丸死体收容ニ關スル件

一、五月十日十七時、某漁船ニ依リ大澤丸遭難死体七名ヲ  
收容セリ。

二、死体中身之不明五名アリ

三、死体ハ火葬ヲ終リ十三日葬儀執リノ上成ルニク  
緣故者ヲシテ持テ歸ラシムル事ナシ

四、救助船(船員三一)ニハ少クモ五百圓ノ謝禮ヲ要セシ  
五、死体中ニ左ノ者アリ、其ノ他ノ名簿ハ別送セリ

(一) 陸軍局長 務課長 金井温治

(二) 拓務省書記官 福島羅三

(三) 振務省賦務課長 森川梅雄

(終)

0049

20

陸軍省  
電報譯

五月一日 午前

17.5.12

發信地

檢閱者

那須

回覽課

主計課

原書類左記回覽中

次 官宛 發信者長崎要塞司令官  
長崎要塞電第七號

岡田大佐ヨリ第六報

大洋丸遭難者前電ノ外四十八名漁船第一源心丸

ニ救出セラレ十一日二時長崎ニ到着ス一同概ネ元氣ナリ

悉ク民間人ニシテ軍人官吏ナシ同船ハ九日十七時漂流

中ノ第四號短艇ヲ收容セルモノナリ船主ハ長崎市濱

勝源藏ニシテ謝禮三百円ヲ呈ス尚遭難者一同ハ船

陸軍省 17.5.14 267 軍務課 17.5.15 490 軍務課

取扱

0050

0032

主ノ俸遺(一語不明)三百十日円ヲ寄付贈セリ

徳ノ大層

終?

TS00

政務官回付(決行前)

(決行後)

審案  
筆記者

吉田

陸

軍

(決行後) 回覧	道		決行指定	次官	決裁指定	十年	保存期限
	長(部)	局長					
局長	經理	兵務	大臣		件名	受領	番領
			委				
			政務次官		太平洋丸遭難者海上搜索ノ件	起元應(保名)	交
			官				
課長	課長	課長	局長	高級副官	參事	審記官	通
	防衛	戰備	局長	主務副官	書記官		
		軍務	主務副官	官房主計		課	課
		軍事	主務副官	官房主計			
		主計	主務副官	官房主計		番	號
		船舶	主務副官	官房主計			
			大臣官房	局長	主務副官	週日第四七號	日
			大臣官房	局長	主務副官		
			昭和三十九年五月二十一日	昭和三十九年五月二十一日	昭和三十九年五月二十一日		

陸軍密

次官ヨリ海軍次官宛照會

昭和十七年五月八日長崎港西南約三百軒ノ海上ニ於テ沈没セル陸軍配當船太洋丸遭難者ノ海上搜索ニ關シ格別ノ配慮相煩度及照會候

追テ搜索ノ結果ハ一旬毎ニ通報相成度尙搜索打切ノ時期ハ別途連絡致スヘキニ付申添候

陸軍密第一七二一號

昭和十七年五月廿壹日

(前項回答ヲ待ツヨリナク同時決行)

太洋丸遭難者陸上搜索ノ件

次官ヨリ西軍、中部軍、朝鮮軍、臺灣軍各

司令官及支那派遣軍總司令官宛(暗電電報)

五月八日長崎港西南約三百軒ノ海上ニ於テ沈没セル陸軍配當船太

陸軍

洋丸遭難者ニシテ陸岸ニ漂著セル者ノ搜索ニ關シ配慮アリ度尙海

上搜索ニ關シテハ海軍省ニ依頼シアルニ付念ノ爲

昭和十七年五月廿壹日

(海軍次官宛照會及關係部隊長宛電報寫テ別紙トシテ)

太洋丸遭難者搜索ノ件

陸亞密

次官ヨリ内務次官宛照會

昭和十七年五月八日長崎港西南約三百軒ノ海上ニ於テ沈没セル陸

軍配當船太洋丸遭難者ノ搜索ニ關シ別紙寫ノ通海軍次官及關係陸

軍部隊長ニ照會致置候ニ付協力方配慮相傾度及照會候

陸亞密第一七一〇 昭和十七年五月廿壹日





(陸軍密電)

次官ヨリ西郎軍參謀長、長崎要塞司令官、陸軍運輸

部出張所、長崎憲兵分隊、長崎衛戍病院

へ通牒案

(暗 號)

大洋丸遭難者ノ死體收容及其ノ處理ノ爲整備局課員増田中佐及關係  
官應拉ニ會社職員ヲ二十三日西郎軍司令部ニ出頭連絡セシメ爾後長  
崎ヲ根據トシテ行動セシムルニ付便宜與ヘラレ度尙本件ヲ關係部  
外機關ニモ連絡相成度 發電先 西郎軍 長崎軍司令部

近海新本場方法所

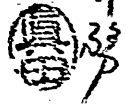
長崎憲兵隊

長崎衛戍病院



五〇七

昭和七年五月廿六日



局長 課長

次官

秘

大洋丸遭難者救護委員

一編 成

又委員 長

及委員若干

委員

西部軍司令官ノ隷下

陸軍部隊ヨリ出ス

(爲シ得レハ整備局ヨリ將校ニ屬官一ヲ派遣ス)

拓務省 課長一名

商工省 課長又ハ事務官級一名

所要屬官以下

行方不明者十名以上ノ會社ヨリ各一名

二事務内容

(一) 長崎ニ於ケル行方不明者家族又ハ所屬會社等トノ連絡

(二) 捜査機關トノ連絡







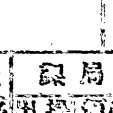





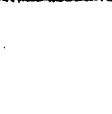




(三) 發見生存者ノ救護

(四) 死歿者ノ收容

会社名	渡航者	生死不明
三井物産	八三	四五
三井物産	五五	二七
南洋商船	三八	二三
東洋鐵山	八二	四四
三菱礦業	二八	一五
大同貿易	一七	一三
小野田セメント	一八	一一
日本棉花	二〇	一一

野村高印彦船長  
 日本原皮  
 昭和公山  
 東山農事  
 三五公司

8500

(裁決) 行決 覽 同 後 長(部)局		待 進 長(部)局		決行指定 	決裁指定 	保存期限 <b>三年</b>
		大 臣 <b>委</b>		官 次 <b>委</b>	官 次 <b>委</b>	起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 水 嘉 大臣秘書官		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課
長 課		長 課		長 課 		起元迄(原名) 戰 備 課

政務官 回付(決行前)

(決行後)

書記者



陸

軍

姓名 大 臣

大 洋 丸 遭 難 死 亡 者 遺 族 ニ 對 ス ル 大 臣 申 電 ノ 件

起元迄(原名) 戰 備 課

臣 官 次 委 任 状

昭和十七年五月十六日

昭和十七年五月十六日

昭和十七年五月十六日

昭和十七年五月十六日

昭和十七年五月十六日

昭和十七年五月十六日

昭和十七年五月十六日

昭和十七年五月十六日

(陸軍大臣)

次官ヨリ長崎要塞司令官へ電報案 (平本)

七十六村の準備ニ當リ陸軍大臣ヨリ遺族御一同ニ傳達セラル度。

南方經濟建設ノ重任ヲ負ヒ壯途半ニシテ殉職セラル

痛恨置ク能ハス

陸軍大臣

謹ンテココニ弔意ヲ表ス

東條英機

陸軍大臣 東條英機

昭和七年五月十六日 興社





(陸軍省電)

大臣ヨリ臺灣總督へ電報 (奉文)

大洋丸遭難者貴府勅任技師八田與一、技師湯本政夫、技師森田茂、  
 技手市川松太郎、技手岩本榮一ノ各位ノ消息ハ依然不明ナルモ諸般  
 ノ事情ヨリ判断シテ殉職ト認メザルヲ得ザルハ誠ニ遺憾ニ堪ヘザル  
 所ナリ壯途半バニシテ斃レタル各位ニ對シ謹ミテ哀悼ノ意ヲ表スル  
 ト共ニ貴府技術陣營ニ及ボシタル犠牲ノ甚大ナルヲ痛惜ス  
 進テ馬公ニ到着セル生存者ニ對スル取圍ラヒニ付テハ萬事宜シク  
 依頼ス



陸軍省電

ニ七  
112  
262

明治三十七年五月拾九日



寫

2900

原振訃

大臣宛

若尾右 長安川 台湾総督

陸軍

南方占領地派遣員兼総務官 遭難者之對し是御配慮ニ對し深  
 ルトコソ台湾関係遭難者之對し是御配慮ニ對し深  
 意ナル謝意ヲ表スト是等輸送指揮官返送中候ノ  
 殉職ニ對し謹シテ哀悼ノ意ヲ表ス





(陸軍省)

次官ヨリ南方軍總參謀長、富、渡、

乃、治各參謀長へ通牒

大洋丸遭難者名簿参考ノ爲送付ス

送附先、總軍、富、渡、難、林、治、軍、省、

# 極端

## 大洋丸遭難者名簿

○印ハ生存者（△印ハ入院者）

註 ×印ハ屍體確認者

無印ハ行方不明者

昭和十七年五月二十三日現  
陸軍省整備局 整備

目次

一 統計 (一三葉)

1. 被害一覽表

2. 平均年令表

3. 各等別生存者比率

二 官廳關係者 (一二葉)

三 會社關係者 (一三八葉)

(註) 會社ノ配列ハ五十音順ニシル

四 個人關係者 (四葉)

一統 計

1.被害一覽表

(各地標ノ上欄ハ渡航者数、下欄ハ生存者数ナリ)

渡航者区分	地域別渡航人員及生存者数										乗船者	生存者	死體確認者	
	比律賓	馬	來	瓜	哇	スマトラ	ボルネオ	緬甸	計	不行				
官吏	一一	三	二〇	六	四	二	二	四	一	三	一	四	一	二
鑛山	一四	八	九八	四一					三四	一一	一四六	六〇	一四	
工業	一九	七						一八	六	六	四三	一六	三	
交易	四九	二二	五三	一九	一四一	四六	六七	二八	一九	八	一〇	四	三四	一一七
農林水産復	八九	四八	八三	四五	九六	四九	九八	四四	三	二			三七	一一八
内務 (個人)	二六	一三	二	一	四〇	二二	一三	一〇					八三	三〇
内務 (会社)	六三	三三	八一	四四	三六	三三	八三	三四	五	二			二八	一三八
棉花栽培	四四	一五			一三	三							四二	一三
調査其ノ他														
小計	二二六	一〇三	二三六	一一一	二三八	一〇一	一六七	七二	四六	一七	九三	三二	一〇四	四三六
船員														
内務 (役員)														
内務 (下級船員)														
合計	一一三	五三	九六	七四	一三	二	一	一	一	一	一	一	一	一

註 近産中佐以下陸軍調練者十五名ハ一陸軍南上陸ト見做シ馬來ノ部ニ入レタリ

各等別生存者比率

五月二十六日現在  
東亞海運調査

等別	乗船者	生存者	屍體認任者	行方不明者	生存者比率
等	一六五	六五	二一	七九	三九・四%
一等	一八四	七六	一九	八九	四二・三%
二等	九八	四一	九	四八	四一・八%
三等	六〇三	二五四	五二	二九七	四二・二%
計	一〇五〇	四三六	一〇一	五一三	四一・五%

3. 生死者年齢ニ依ル比率表

死者	生存者				人員	年齢別生死比率	総員ニ對スル比率
	三〇以下	三一―四〇迄	四一―五〇迄	五一以上			
三〇以下	一三六	一六〇	一〇一	三七	三八%	一三%	四三四
三一―四〇迄	二〇七	二〇七	一一四	六二	五六%	一〇%	
四一―五〇迄	二二三	二〇七	一一四	六二	六三%	六%	
五一以上	二二三	二〇七	一一四	六二	六三%	六%	
一〇四〇							

註 年齢不明者(生二、死六)ヲ除ク

所屬	官職	氏名	年齢	渡航目的	渡航證明番號	生死區	
陸軍省整備局	陸軍中佐	近藤久幸	四四			○	
	陸軍少尉	吉田嘉三郎	二八			○	
	屬(二級)	在々木六郎	四四			○	
	員	幸次郎	三五	幸領		○	
	陸軍主計少尉	西村忠一				×	
	大西部隊	陸軍一等兵	瀧濱安藏司		砲手		○
		同	瀧岡二美雄				○
		同	三宅完				○
		同	桶谷清一郎				○
	官第八九九一 部隊		池田賢				×
		梁澤孝				○	
		齋藤誠司	三一			○	
		角屋隆義				○	
		大井正吾	三六			○	
		濱野武雄				○	
		小田清一	三五			○	
		高橋忠彦	三一			○	
		熊谷勝	三八			○	
商工省貿易局		輸入等課長心得(四等五級)	萩島徳一郎	二七			○
	大阪貿易事務所長(五等六級)	井澤二郎	四〇			○	
	同(五級)	長谷川敏男	三三			○	
	同(五級)	湯爪幸徳	二九			○	
	機織農水産課長(三等三級)					○	

官廳關係者

○× 無印

生存者  
○ 死亡者  
× 行方不明者

所屬	官	職	氏名	年	航	航	死
				齡	目	證	區
					的	明	分
						番	
						號	
拓務省拓北局	管	理	長 大 福 島 四 雄 三	四 六			〇
拓南局	事	業	長 〇 拔 井 光 三	三 六			〇
殖産局	總	長	〇 金 井 濫 治	四 一			〇
管理局	財	政	長 〇 森 川 梅 雄	三 六			〇
拓南局	事	務	〇 林 通 雄	三 六			〇
拓務省	屬		〇 上 田 證 十 郎	五 〇			〇
			〇 原 正	三 四			〇
			〇 方 村 晃 太 郎	三 五			〇
			〇 伊 藤 晋 六 郎	二 九			〇
			〇 中 野 五 郎	三 三			〇
			〇 石 井 鐵 造	三 五			〇
			〇 荒 木 高 臣	二 八			〇
農林省資材部	事	務	〇 谷 川 總 夫	二 八			〇
食糧管理局	技	手	〇 河 野 常 盛	三 七			〇
			〇 田 中 稔	三 〇			〇
水産局	技	師	〇 戸 井 田 二 郎	五 四			〇
			〇 淺 野 巖	三 四			〇
大蔵省專賣局	技	師	〇 八 田 與 一	五 七			〇
臺灣總督府	技	師	〇 宮 地 末 彦	三 七			〇
			〇 湯 本 政 夫	四 三			〇
			〇 手 市 川 松 太 郎	三 四			〇



所 属	職	氏 名	年 令	渡航目的	渡航証明 号	差	
株式会社安商會	支店長	堀口 豊之助	四六		一四〇四		
	社 員	長谷川 誠一	四一		一四〇六		
	〇	市川 政夫	三〇		一四〇五		
	〇	駒田 栄一	三〇		一四〇九		
	〇	木南 徳重	三六	(北律養)	一四一六		
	〇	森 内 実	三一	(横)	一四一〇		
	〇	新谷 栄二	三一		一四〇八		
	〇	達見 純三	三一		一四一一		
	〇	長尾 北助	二九		一四〇七		
	〇	橋本 勇松	三九	(夫)	一三一〇		
	株式会社岩井商會	原料部次長	小矢野 幸雄	四三		一三九三	
		社 員	眞 綾 彌惣	三五		一三九二	
〇		中村 淳三	二六	(北律養)	一三九四		
〇		中村 道夫	二六		一三九〇		
〇		木南 朝夫	二一	(横)	一三九五		
〇		松岡 勝昌	二九		一三九一		
株式会社森下株會社		事 務 次長	大坪 清樹	五四		一八〇九	
		技 師	佐藤 房太郎	五二		一八〇七	
		〇	富永 邦太郎	四四	(横)	一八〇六	
		〇	西 單吉	四〇	(横)	一八〇八	
		〇	花田 信彦	四五	(夫)	一八〇五	
		〇	佐藤 徳太郎	四四		一八一〇	

乙

所属	職	氏名	年令	渡航目的	渡航証明	生
永福産業公司	漁撈監督	永福秋雄	三七		一四四七	
	造船技師	橋本徳壽	四九		九三六	
	社員	井上泰弘	四二		九三五	
		吉水平	三四		一四四八	
		佐川勝好	四二		一四四二	
		下野操	二九		一四四四	
		清水善一	二六		一四四三	
	漁船機師	猪塚隆一	四五	(馬来)	一四四一	
		夫 多田光明	三三	漁業	一四四〇	
		猪塚次五郎	四五		一四三九	
		石原光義	三九		一四三四	
		多田一夫	三五		一四三八	
		猪塚紫昌	四三		一四三六	
		山下政吉	四四		一四三五	
		多田年一	三〇		一四三四	
		藤原正光	三六		一四三三	
小倉貿易株式会社	社員	柴原耕	四二	(スマトラ)	一三一二	
		赤木正一	三一		一三一三	
		小澤亮雄	三三		一三一四	
		島口廣	三〇	麻類	一三一五	
		小倉武夫	二七		一三一六	
株式会社 大倉トラ農場	會計主任	橋山弥十郎	五〇	(スマトラ)	一六一一	
	農場支配人	松井泰三	五八	(復)	一六一二	
	事務員	大島修造	三二	油椰子	一六一三	
		小島太郎	二五		一六一四	

所属	職	氏名	年令	渡航目的	渡航証明番号
小野田セメント株式会社	専務部長	米澤 嘉次郎	四七		九五五
	部長	河村 唯市	五三		九五六
	部長	増田 貫一	三八		九五七
	専務部長	関 一登	四一		九五八
	技手	磯田 時三郎	五四		九五九
	専務	神部 嘉明	三〇		九六一
	専務	景由 見藏	三二	(火種着)	九六〇
	専務	岡本 彰	三五	(2)	九八一
	職工	村上 数人	四二	セメント	九七一
	専務	中尾 勝一	三五		九六五
	専務	吉本 留雄	三二		九六七
	専務	林 一三	三七		九六九
	専務	秋山 誠	三七		九六二
	専務	磯田 百合松	四七		九六三
	専務	繪田 宏助	四七		九六四
	専務	佐野 叶	四〇		九六六
	専務	小田 云一	四七		九六八
	専務	井原 十助	三五		九七〇
加南株式会社	専務	丹羽 三郎	二六	寫真	一三五二
	専務	木下 謙一	二一	(2)	一二四九
	専務	浅井 忠郎	二〇	生	一二五〇
	専務	浅井 鉢三	一九		一二五一

所属	職	氏名	年令	該航目的	該航證明	差
廣瀬紡績株式会社	取締役	倉知 四郎	六五		一六〇五	〇
		山本 七之丞	四一	(比律港)		〇
		原田 穂善	三九	棉衣栽培		〇
		三山 清之	四二			〇
		寺井 清	四九			〇
協同煙草株式会社	取締役	笠原 孝作	五四	(瓜哇)	一〇七九	〇
		栗林 淳一郎	四四	菜畑草	一〇七八	〇
		大島 秀信	三四		一〇七七	〇
		小野 章	二七		一〇七六	〇
倉敷紡績株式会社	取締役	三木 権持	四五	(比律港)	一五九〇	〇
		孫崎 謙吉	三七	棉衣栽培	一五九一	〇
		西早 恭二	三四		一五九二	〇
吳羽紡績株式会社	企画部長	子岡 宣吉	四三	(比律港)	一五七六	〇
		藤林 友邦	六三	棉衣栽培	一五七七	〇
		北 友	三六		一五七八	〇
		二川 英彦	四〇		一五七九	〇
		須田 亮	二八		一五七八	〇

5

所属	職	氏名	年令	液航目的	渡航證明	已生	
弘原高会	店主	上田弘剛	四九		一四〇	○	
	副支配人	上田哲太郎	四二		一四一	○	
	社員	春日澤東	三一		一四二	○	
	〇	春日信雄	三二	(馬東)	一四三	○	
	〇	島崎信廣	二七	(馬東)	一四四	○	
	〇	中村富夫	二七	室ガム	一四五	○	
	〇	川島三平	二七		一四六	○	
	〇	西山茂生	一九		一四七	○	
	〇	北村徳	一八		一四八	○	
	交商洋行	總理	松村鐵三郎	四五		一四九	○
支配人		倉任 善人	四三		一五〇	○	
書記		天笠 幸男	二五	(馬東)	一五一	○	
技術員		平岡 敬造	二二	(馬東)	一五二	○	
書記		新子 昌徳	二九		一五三	○	
支配人の圖見者		数	二八		一五四	○	
社員		重前 頼三	三〇	(馬東)	一五五	○	
江南株式會社		支店長	池田俊一	四四		一五七	○
		社員	戸田 春三	四七		一五八	○
		嘱託	徳三 潤一	七二		一五九	○
	社員	三上 重雄	三一		一六〇	○	
	〇	鈴木 廣三	二六	(細川)	一六一	○	
	〇	笠井 誠一	三二	福化栽培	一六二	○	
	〇	中村 善吉	三五		一六三	○	
	〇	林 健一	三四		一六四	○	
	〇	岩川 繁二	三八		一六五	○	
	〇	島本 知三門	三二		一六六	○	

6

所属	種	氏名	金額	取組目的	取組証号
吉隆坡子孫會社	社	移津政芳	六〇	以律意	一三三五
	合	湖島二郎	四四	菜煙草	一三七四
	合	前田 傳	三九		一三七三
	合	田端利夫	三四		一三七二
	合	有笑房信	三〇		一三七一
小林屋書肆會社	取組役	長谷善千平	四五		九三六
	技師	河和十三郎	五一		九三八
	合	田中義三	三九		九三九
	合	中島孝太郎	三九		九三〇
	合	松本 晴	四〇		九三一
	合	華藏富男	三二		九三二
	合	猪股清一	二七		九三四
	合	泉理 茂	三〇		九三六
	合	結城慶成	三三		九三三

所 属	職	氏 名	年 令	渡航目的	渡航証明 番号
株式会社三井物産	取締役	小泉哲一郎	六一		
	嘱託	三田道達太郎	六二		一四六八
		三田 勲忠	四九		一四六七
		清水 外吉	四二		一四六六
		小山 一光	三四		一四六五
		小松 房次郎	四九		一四六四
		川上 廣二	五三		一四六二
		杉原 浩	四八		一四六一
	事務	川村 重之次	五五		一四五九
		工藤 英一	二四		一四五八
		瀧尾 敏一	二四		一四五七
		古山 光雄	二九		一四五五
		三浦 節直行	二五		一四六三
	事務補	神谷 貞男	三四		一四五六
		三宅 昌明	二七		一四六〇
	係人	坂田 貞隆	二〇		一四四九
		栗山 茂	二二		一四四八
		木村 彦博	一九		一四四七
		村上 善富	一九		一四四六
		守内 利行	二〇		一四四三
		大門 司親實	二〇		一四四二

所属	職	氏名	年齢	渡航目的	渡航期間
昭和ゴム株式会社	常務取締役	櫻田 泰次郎	六二		一四九五
	技師	高橋 健太郎	四一		一四九一
		横山 久吉	四〇		一五〇二
		古後 一馬	三三	(スマトラ)	一五〇三
		金正 義昌	三二	復(ゴム)	一五〇五
		鈴木 登之輔	三一		一五〇四
	書記	竹内 章雄	二二		一五〇〇
		石川 謙	四九		一四九八
	技術員	橋本 孝正	三四		一四九六
		石川 四六	三七		一四九七
	事務員	柳 添 未雄	四七		一五一一
	技師	清村 隆平	四七		一五一〇
		立野 武司	三九	(高素) 復(高素)	一五〇九
		宮崎 憲次	四六	復(高素)	一五〇八
		横山 昇 佐久	二二		一五〇七
		青木 利夫	二九		一五〇六
昭和ゴム株式会社	常務取締役	高橋 信男	五三		九一三
	主事	箱 崇 隆	三八		九一四
	書記	大倉 英二 敬	二八		九一五
	技師	花上 恒元	四三		九一六
		八木 楠夫	三二		九一七
		高木 蜀雄	三四		九一八
		廣 敏 峰	三七		九二二
		高田 大次	五三		九二一
		横山 清二	二七		九二三
	技師補	鏡 幸 野 正	二七		九一八
		新井 昌男	二〇		九二四
		山本 銀一 敬	三三		九二〇



所 属	職	氏 名	年 令	渡航目的	渡航証明 番 号	已分
三島拓殖株式会社	専務取締役	真崎 正路	五九		一五五〇	五
	支配人	村上 稔	五三		一五四九	
	工場主任	石井 恒雄	五〇		一五四七	
	社員	真鍋 鹿市	五四		一五四八	
	社員	三原 長節	六九	（ス） （マ） （ト） （ラ）	一五四六	
	全	半島 英一	三三	（續） （マ）	一五四五	
	全	坂本 肇	二七		一五四四	④
	全	安岡 静夫	二九		一五四三	
	雇 員	茂利 吉孝	二七		一五四二	
	全	毎熊 一雄	一八		一五四一	
住友銀行株式会社	技師長	相浦 鼎五	五五	（北律樓） （銅） （銘） （金）	七〇八	〇
	社員	南 透一	四五		七〇九	
	技 師	梅田 潔	三三		七一〇	〇
	技 師	吉田 祐太郎	三〇		七一〇	〇
	左	堀田 正巳	二五		七一〇	〇
株式会社住友商店	技 師	古澤 岩吉	四三	（北律樓） （木） （裁）	一七七二	
	事 務	佐藤 六郎	二八		一七七三	

氏名	年齢	渡航目的	渡航時期	所属	職	行田の個人
藤原 忠久	二二		一三六一	全	取寄役	
遠田 忠信	二三		一三六四	全	社員	
阪井 寧庵	二四		一三六三	全	主任	
中西 三郎	二五		一三六五	全	社員	
大村 一郎	二四		一三六二	全	主任	
中村 豊	三二		一三六七	全	社員	
小川 泰隆	三二		一三六六	全	社員	
島丸 重隆	二七		一三六八	全	社員	
片上 寛	二七		一三六八	全	社員	
丸善 寅吉	四二		一三七〇	社員	取寄役	
宮地 万善次	二九		一三五八	全	取寄役	
松尾 莫一	三一		一三六九	全	取寄役	
長谷川 山形 光夫	三一		一三五九	全	取寄役	
奥野 寛	三二		一三五七	全	取寄役	
吉高 貞治	四四		一三五六	全	取寄役	
清水 清	四七		一三五五	全	取寄役	
中村 直三郎	五〇		一三五四	全	取寄役	
功	二四		一三三九	全	取寄役	
小黒 清吉	三五		一三三八	全	取寄役	
福留 正六郎	五九		一三三七	全	取寄役	
小島 一衛	六一		一三三六	全	取寄役	
菅野 芳夫	二九		一四七七	全	取寄役	
西村 泰吉	三五		一四七八	全	取寄役	
安部 龍雄	三〇		一四七九	全	取寄役	
津川 八郎	三二		一三三五	全	取寄役	
大津 正次	三三		一三三四	全	取寄役	
三上 龍雄	二二		一三三三	全	取寄役	
二岡 五郎	四〇		六三四	全	取寄役	

所属	職	氏名	年令	渡航目的	渡航証明番号
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	大田 敏	三五	琉球工場 復興	一六六八
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	関谷 博	三五	琉球工場 復興	一六六七
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	江木 盛隆	四四	琉球工場 復興	一六六九
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	國枝 寛治	五一	琉球工場 復興	一五九七
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	伊香 良三	三三	琉球工場 復興	一五九六
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	西 善二	三一	琉球工場 復興	一五九四
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	弓 朔義元	四二	琉球工場 復興	一五九三
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	今村 貞良	四〇	琉球工場 復興	一五三二
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	有村 貞良	四〇	琉球工場 復興	一五三一
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	銀屋 孝	三三	琉球工場 復興	一五三四
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	小林 剛	三一	琉球工場 復興	一五三一
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	榎石 清司	二六	琉球工場 復興	一五三〇
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	板橋 謙	二九	琉球工場 復興	七五五
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	中間 國男	二四	琉球工場 復興	七五五
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	森田 茂	三九	琉球工場 復興	一五三七
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	岩元 榮一	四二	琉球工場 復興	一五三八
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	東谷 正文	三六	琉球工場 復興	一五三九
大日本製糖株式会社 (大分支店)	社員	永原 俊郎	五〇	琉球工場 復興	一五三六

所 属	職	氏 名	年 令	渡航日付	渡航証明	其 他
竹腰南専株大合社	取締役	木代良太	五五	一五八一	○	
	農場長	中村 誠	四九	一五八二	○	
	企画課長	武田清三	四九	一五八三	○	
	社 員	堤 敏三	三三	一五八四	○	
	社 長	竹腰卯三郎		一四三〇	×	
	企画課長	伊天榮二良		一四三七	×	
	社 員	渡野賢三		一四三八	×	
	全	寺島良道		一四三九	○	
	全	白水 巖		一四四五	○	
	全	千葉庄吉		一四二六	○	
	全	中村 章		一四二四	○	
	全	松 井 勇		一四二五	○	
	總監督	内山良造		一四二六	○	
配支配人	松井 敏郎		一四二七	○		
社 員	沼野高美雄		一四二八	○		
全	大日下 吉		一四二九	×		
全	石 岸 明		一四三〇	○		
全	渡野高夫		一四三一	○		

（比律賓）  
務存残者

（爪哇）  
カボナウ

（爪哇）  
ヒマシ、其他  
株油用種子  
カボナウ

所屬	職	氏名	年令	渡航目的	渡航証明
武田長共衛南唐	社員	武田博	三二		六八二
	全	永山長夫	四一		六八〇
	全	辰野正身	二五		六八一
	全	八田修	二一	(備)	六七五
	全	黒木虎雄	二六	大ナ	六七六
	全	大川真澄	四六	高茶	六七九
	全	小野原美雄	二〇		六七八
	全	鈴木一男	二五		六七六
	全	有澤久一	三一		六七四
	全	大島幸夫	二四		六七三
	全	片山四郎	三七		七八四
	全	河野圭一	三四	爪哇	七八〇
	全	坂原勇夫	二五	オランダ	七八三
	全	云嶺康男	二〇	オランダ	七八二
	全	今川晴雄	二三	オランダ	七八一
取締役		大野實有為	五八		九四七
営業部長		西園誠太	四六	(備)	九〇八
技術部長		竹口敏之助	二九	(備)	九一〇
事務部長		鈴木美男	三二		九一一
夜間主任		大越卓	二二		九一二
主任		徳武正太郎	四七		九〇九

朝鮮  
タニシ  
林文會  
註

(備)  
タニシ  
林文會

(備)  
爪哇  
オランダ

(備)  
大ナ  
高茶

東山農事株式会社

所屬	職	氏名	年齢	渡航目的	渡航証明番号	生死
	技術部長	高木 三郎	五二		一三二九	○
	工場長	久保田 雅男	五八		一三二九一	○
	調査係長	光廣 榮次	三四		一三二九二	○
	工場主任	木村 良三	二九	又マトラ	一三二九四	○
	社員	塩川 五郎	二九	又マトラ	一三二九三	○
	備人	松永 忠孝	二二		一三二九五	○
	全	島村 松吉	二二		一三二九六	○
	技師	村上 正一郎	三〇		一三三二二	○
	事務	中村 益雄	三五		一三三三五	○
	全	馬場 正秋	三一		一三三二六	○
	全	伊藤 次郎	三〇		一三三二二	○
	全	又 富安 夫	二五		一三三二三	○
	全	川村 岩男	二九		一三三三〇	○
	全	阿曾 次郎	二四		一三三二九	○
	全	年尾 勝彦	二八		一三三二七	○
	全	田中 登	二七	又マトラ 後 パーム	一三三二八	○
	全	又 藤崎 一雄	二六		一三三三四	○
	全	小野 精一	二二		一三三三三	○
	事務補	又 戸部 貞治	二四		一三三三一	○
	備人	大熊 政一	一九		一三三三一	○
	全	江口 政行	二〇		一三三二五	○
	全	土屋 弘	二七		一三三二六	○
	全	又 鮫島 幹夫	二〇		一三三三七	○
	事務	又 高杉 八弥	三四		一三三三八	○
	全	又 寒河江 幸正	二五		一三三三九	○
	全	又 西川 忠雄	二五		一三四〇	○
	全	村上 元直	四六		一三四三	○
	全	又 細谷 源一	三七		一三四四	○
	備人	又 山本 守一	四八		一三四二	○
	備人	又 尾崎 清	二四		一三四一	○

横濱

又マトラ  
後  
パーム

又マトラ  
交  
パーム油

東洋鋌探査会社		所屬	職	氏名	年令	渡航目的	渡航証明番号	区生
取締役	○	新井友藏	三九		七八二	○		
参事	○	得田潤吉	四九		八三六	○		
主事	○	長島七郎	三七		七八三	○		
	○	長井鬼久郎	四四		八五五	○		
	○	市川清一	三四		八一六	○		
	×	永井剛平	三九		八一七	×		
	○	佐々木仁郎	四一		八二六	○		
	○	小島正躬	三二		八二七	○		
	○	中島清輔	三四		八二八	○		
技師		飯田安三郎	三二		七八四			
		福山一夫	二九		八〇四			
		佐藤鹿太郎	五四		八〇七			
		福田武	三〇		八一〇			
	○	四元進	三〇		八一三			
	○	折居真	二八		八一四			
	○	粟原捨喜	四二		八一五			
	○	安藤牛蔵	三六		八一九			
		東 太一	三九		八二〇			
		坪井次男	三九		八二四			
		難波憲一	五三		八三七			
		高木虎雄	五九		八三八			
	×	萩原清成	二八		八四二			
		三宅正男	三三		八四六			
	○	片山國秋	三六		八四七			
	○	武藤興道	四一		八四八			
	○	高橋清	三七		八四九			
技師	○	中島正夫	三二		八一八			

錫(鋌) (馬来)

東洋鉱山株式会社																		所屬	職	氏名	年令	渡航目的	渡航証明 番号	生死
全	全	全	全	全	全	全	全	全	技	全	全	全	全	全	全	全	全	全	書記	小柴鶴松	三八	／	七九八	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	手	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	志田久吉	三七	錫(馬本)	七九九	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	佐々木政一	三九	／	七九〇	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	相澤五郎	三一	／	七九一	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	鈴木康五	二三	／	七九二	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	佐藤利雄	三〇	／	七九三	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	小川勉	三一	／	七九四	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	島崎博	二九	／	七九五	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	日岡英一	三五	／	七九六	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	岡本史郎	三一	／	七九七	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	中村正二	二六	／	七九八	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	武井二郎	二六	／	七九九	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	尾島五十夫	三一	／	八〇〇	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	相徳文哉	三〇	／	八〇一	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	酒井正	二五	／	八〇二	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	岡本健三	二三	／	八〇三	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	中本鏡	三一	／	八〇四	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	菅金九郎	三五	／	八〇五	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	越智英一	三〇	／	八〇六	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	嘉吉田貞記	四一	／	八〇七	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	中西友隆	三五	／	八〇八	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	篠野一	二八	／	八〇九	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	杭田正	二八	／	八一〇	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	田辺祖	二五	／	八一〇	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	甲斐仁	二三	／	八一〇	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	橋本貞秋	四三	／	八一〇	○
全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	全	全	全	全	全	全	全	全	全	○	塩崎英雄	三九	／	八一〇	○



東洋鐵株大会社		所屬	職	氏名	年令	渡航目的	渡航証明番号	生
全	全	全	全	新	二		八	〇
全	全	全	全	小	二		八	〇
全	全	全	全	佐	二		八	〇
全	全	全	全	李	二		八	〇
全	全	全	全	角	二		八	〇
全	全	全	全	齊	二		八	〇
僱	人	全	福	二			八	〇
全	全	全	吉	四			八	〇
全	全	全	大	三			八	〇
全	全	全	真	三			八	〇
全	全	全	原	三			八	〇
全	全	全	石	五			八	〇
全	全	全	甲	五			八	〇
全	全	全	前	三			八	〇
全	全	全	山	三			八	〇
全	全	全	西	二			八	〇
全	全	全	文	三			八	〇
全	全	全	白	三			八	〇
全	全	全	亥	三			八	〇
全	全	全	森	三			八	〇
全	全	全	松	四			八	〇
全	全	全	甲	二			八	〇
全	全	全	後	二			八	〇
全	全	全	関	二			八	〇
全	全	全	原	四			八	〇
全	全	全	吉	四			七	九
全	全	全	南	一			七	九
技	手	全	水	三			七	九

錫(馬) 錫(馬) 錫(馬)

所 属	職	氏 名	年 令	渡航目的	渡航証明 号
東洋拓殖株式会社	調査部長	渡辺 治哉	四八	(比律賓) 棉花栽培	一五七三
	技 師	近藤 誠行	四二		一五七二
	技 術	安藤 鶴一	三四		一五七一
	技 術	藤田 存徳	二七		一五七四
東洋拓殖株式会社	書 記	井藤 久夫	二八	(馬來) ゴリ	一四八七
	書 記	見 玉 巖	三八		
	嘱 託	古園 徳弥	四一		一六〇二
	嘱 託	若田 加兵衛	四五		一五九九
東洋拓殖株式会社	嘱 託	高島 寛	五六	(比律賓) 棉花栽培	一六〇〇
	嘱 託	百瀬 五六	二三		一六〇一
	技 術	黒田 孝徳	四四		一五八六
	技 術	田中 貞吉	四二		一五八七
東洋拓殖株式会社	社 員	周 澤 和夫	二〇	(比律賓) 棉花栽培	
	實習生	丸山 道徳	一九		
	合	石平 定夫	一九		


1P.

所属	職	式	氏名	生年
南支企業株式會社	取締役	○	千田 文七郎	一七七四
	員	○	花柳 檢次	一七七五
		○	澤田 芳彦	一七七七
		○	津山 萬	一七九九
		○	澤村 純清	一七八〇
		○	楊口 宗義	一七八三
		○	吉鳥 弘明	一七八四
		○	加賀 泰次郎	一七八五
		○	山中 三男	一七八九
		○	吉原 清	一七九〇
		○	小山 榮郎	一七九六
		○	木庭 力男	一七九七
		○	竹尾 逸雄	一七九八
		○	平光 森太郎	一七九九
		○	上村 幸之助	一八〇〇
		○	後藤 博	一八〇一
		○	比嘉 端喜	一八〇四
		○	嘉次 富太郎	一七七六
		○	河俣 好之	一七七八
		○	北島 好義	一七八一
		○	山口 房教	一七八七
		○	早坂 博太郎	一七八八
		○	菊地 武	一七九二
		○	三瓶 邦治	一七九四
		○	宇島 宣一	一七九五
		○	大穴 桐雄次	一七八八
		○	大石 林 一	一七九一
		○	大宮 博	一八〇三

氏名  
復

所 属	職 名	氏 名	年 齢	渡航目的	渡航証明書番号
南國産業株式会社	社長	有村 賢一	五二	(北陸)	一五三八
	出張所長	杉森 正男	四六		一五二七
	技師心得	和田 民治	五七		一五二六
	技師心得	山本 正二	三〇		一五二五
	書記	甲川 節	三一		一五二四
	全	佐竹 博	二五		一五二三
	全	新井 垣	三二		一五二二
	書記心得	渡辺 銀太郎	二二		一五二一
	全	村田 文平	三〇		一五二〇
	全	蟻川 賢	二三		一五一九
	全	水野 益治	二六		一五一八
	全	森田 光三	二三		一五一七
	全	吉田 茂	二四		一五一六
	書記	長岡 吉之助	三六		一五〇二
	全	吉市 三男	三〇		一五〇三
南國三井株式会社	支配人代理	加藤 博	四三		一五五三
	技師	竹蓋 房次郎	五三		一五五二
	全	戸水 利男	二三		一五五一
株式会社江南造船所	支配人代理	中川 恒男	五四		一五一二

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	<table border="1" data-bbox="512 488 986 741"><tr><td data-bbox="512 488 746 741">1</td><td data-bbox="746 488 986 741">2</td></tr></table>	1	2
1	2		
分割撮影 した 理 由	A 3 判以上のため		
<p data-bbox="272 1205 1294 1361">上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p data-bbox="363 1518 922 1592">9 年 / 月 13 日</p> <p data-bbox="539 1704 826 1765">主務者又は</p> <p data-bbox="539 1832 1417 1928">撮影立会者 坂根嘉和 </p>			

所屬	職	氏名	年令	渡航目的	渡航時期	生死
南洋支局 候補入選出陣者	主任 代理 事務	三代川 長玄	四〇		一六〇	
	参事	李 翰陽	二四		二〇一	X
	編纂	長 次作彌	四九		一一二	O
		藤 本 茂	三三		一一三	O
		稻 本 正雄	三一		一一四	O
		河 野 茂吉	四九		一一五	O
		江 本 一	二八		一一八	O
		橋 本 助久	二九		一一五	O
		大 槻 利吉	六〇		一一九	
		高 木 勇	三六		一一七	
		中 小 路 勝男	三九		一一七	
		廣 田 正雄	四〇		一一七	
		別 府 貞雄	三九		一一七	
		小 河 内 武雄	三三		一一七	
		山 本 頼雄	二三		一一七	
		小 沢 宗	二七		一一七	
		橋 本 芳松	三〇		一一七	
		田 中 重義	三二		一一八	
		中 室 京範	五〇		一一八	
		大 槻 幸次郎	三九		一一八	
		萩 公 利雄	二六		一一八	
		大 槻 隆	二八		一一八	
		武 田 正	二〇		一一八	
		藤 中 善一	三三		一一八	
		小 西 鶴松	四二		一一九	
		飯 塚 信雄	三二		一一八	
		佐 藤 中心	三四		一一九	
		中 村 唯五郎	五二		一一九	
		田 村 武雄	五四		一一九	
		玉 置 吾平	三二		一一八	
		堀 倉 藏	三六		一一八	
		岩 田 勝	二〇		一一七	
		菊 地 善久男	二六		一一八	
		橋 本 善次郎	二〇		一一九	
		和 浦 研三	三四		一一九	
		大 三 完 隆	二七		一一九	
		中 室 保彦	三三		一一九	

肩鉄 (又トテ)

肩鉄 (又トテ)



所属	職	氏名	年令	渡航目的	渡航船名	備考
南洋興業株式会社	専務取締役	森 秀	四七	(馬) 渡航	一五二九	X
南洋護謄株式会社	社 員	野口 以政	四五	(馬) 渡航	一六三三	○
		山浦龍海	三三		一六三〇	
		山下 驍	三九		一六二八	
		戸塚 吉太郎	五二		一六三二	
		久米 重好	四三		一六二九	
		瀬戸 四邊吉	四二		一六二七	
		吉田 駒天	二五		一六三一	
		吉野 正行	五〇		一六二六	
		福永 正雄	四九		一六二五	
		島村 芳男	三二		一六〇四	
南洋フナ指株式会社	社 員	西 佐代松	四三	(馬) 渡航	一六二三	○
		井元 静治	五〇		一六一三	
		福田 兼	二八		一六一四	
		鈴木 健太郎	二二		一六一五	
南洋物産商会	社 員	坪井 朝登	三五	(馬) 渡航	一三一	○
		交野 人	三七		一五六一	
		長崎 正徳	三七		一五二〇	
株式会社 南和	社 員	佐藤 孝夫	二四	(馬) 渡航	一五三九	○
		山浦 勝次	二四		一五三九	
		山浦 勝次	二四		一五三九	
株式会社 日南会	社 員	森田 三男	二〇	(馬) 渡航	九五〇	○
		泉 豊保	三〇		九五〇	
		板 二郎	一九		九五〇	



新 廣

日比興業株式會社

職

氏 名

年令

渡航目的

渡航記明

社 員	松村 孝臣	三六	(ホルホネ)	一七七一
全 (訓導)	保坂 正義	三七	(木坂)	一七七一
全	渡辺 章	二九	(學校病院)	一七七一
全	久芳 昇	四〇		一四九二
全	本城 幸雄	四一		一四九四
全	西岡 量平	二九	(馬車)	一四八八
全	福田 義	二八	(馬車)	一四九二
全	森川 満夫	三〇		一四九一
全	日高 亨	二三		一四八九
販賣課長	川村 鷹二	三三		一八九四
社 員	野中 新治	三二	(ホルホネ)	一八九七
全	小池 四郎	三一	(護謨木村)	一八九五
全	大島 盛彦	二三	(麻)	一八九三
全	白井 自道	四三		一八九七
全	土屋 睦久	二七		一八九八
事務取締役	色部 木作	六一		一三九八
取締役	鳥居 春三助	五二	(比律賓)	一三九七
マニラ支那人	宮内 友太郎	五一	(木村)	一四〇〇
社 員	川島 將義	四九		一三九七
社 員	神保 和雄	三八		一三九七
取締役	桑田 賢雄	三四	(比律賓)	一四〇三
社 員	黒岩 軍三	二八	(木村)	一四〇二
全	小川 忠彦	二六		一四〇一

日比興業株式會社

日比興業株式會社

所属	職	氏名	年令	漢名	備考
日本皮革株式会社	マニラ支店長	山 中 長 七	三 五		
	社 員	古 高 孝	三 六		
		岸 野 和 市	三 一		
		大 倉 喜 洋	二 六		
		小 沢 博 考	二 九		
		① 半 都 意 喜	二 三		
	社 員	山 西 善 一 郎	四 三		
		正 木 由 松	二 〇		
		三 三 八 支 店 長			
		岡 本 進	三 八		
		八 七 〇 支 店 長			
		川 上 豊 彦	二 九		
	社 員	大 津 五	三 二		
		福 田 敏	二 九		
		西 川 康 雄	二 九		
		浅 海 四 郎	二 九		
		卯 月 一 郎	三 〇		
		若 藤 正 幸	三 六		
		中 村 甫 一	二 九		
	社 員	若 藤 貞 貞	四 四		
		赤 井 川 耕 吉	四 一		
		岸 野 忠 光	三 四		
		中 本 豊 助	三 一		
		後 藤 岩 下 邦	二 九		
	昭 和 出 産 会 長	總 村 直 樹	三 五		
	社 員	興 木 英	二 六		
	産 員	三 不 新 八	二 九		
		藤 岡 幸 雄	二 〇		

馬鹿 (馬鹿)

皮 (皮)

皮 (皮)

25

所属

日本タニニシエ米  
株式会社

職

氏名

年令

渡航目的

船務取締役

梅村、勉

六〇

渡航目的

九五〇

〇

技師

山部井寅作

四四

渡航目的

九五〇

〇

書記

小柳重雄

二七

渡航目的

九四四

〇

技師

西角本男

二六

渡航目的

九五二

〇

技師

中川清次

三〇

渡航目的

九四九

〇

技師

表勇一郎

三三

渡航目的

九四六

〇

技師

板倉末男

三二

渡航目的

九四七

〇

技師

中村誠一

三〇

渡航目的

九四八

〇

技師

古道正吉

二三

渡航目的

九四九

〇

日本タニニシエ米  
株式会社

取締役

大西豊太郎

四四

渡航目的

一一四〇

〇

技師

平岡春太郎

六一

渡航目的

一一四一

〇

技師

小林芳樹

三六

渡航目的

一一四五

〇

技師

上山昌美

二四

渡航目的

一一四七

〇

技師

大西英一

四二

渡航目的

一一五一

〇

技師

岡本英彦

三五

渡航目的

一一五二

〇

技師

蓮本五郎

三一

渡航目的

一一五三

〇

技師

船藤善花

二七

渡航目的

一一五四

〇

技師

清水初彦

二四

渡航目的

一一四八

〇

技師

伊藤重一郎

二六

渡航目的

一一四九

〇

技師

石倉重男

二九

渡航目的

一一五一

〇

技師

辻本太平

三〇

渡航目的

一一四二

〇

技師

平尾昌三

三三

渡航目的

一一四三

〇

日本タニニシエ米  
株式会社

社長(専任)

藤田利雄

五〇

渡航目的

九七〇

〇

技師

中西健次

五二

渡航目的

九七二

〇

新		職		氏名		年令		渡航目録		渡航証明書	
日本棉花株式會社		棉花栽培部長		三分一克己		四五		一三五〇		〇	
社員		平岡虎雄		三四		四四		一三五〇		〇	
		徳田朝三		四四		四四		一三五〇		〇	
		川西一馬		四六		四六		一三五〇		〇	
		東郷政治		三七		三七		一三五〇		〇	
		山一雄		三五		三五		一三五〇		〇	
		園忠		三三		三三		一三五〇		〇	
		都築英吉		二九		二九		一三五〇		〇	
		松下龍三		二八		二八		一三五〇		〇	
		安司正隆		三一		三一		一三五〇		〇	
		尾崎茂		三〇		三〇		一三五〇		〇	
		佐々木民部		三〇		三〇		一三五〇		〇	
		上島一雄		二九		二九		一三五〇		〇	
		山坂正樹		二七		二七		一三五〇		〇	
		宗井政義		二六		二六		一三五〇		〇	
		松波光昭		二九		二九		一三五〇		〇	
		齋川錦澤		二三		二三		一三五〇		〇	
		三村光男		二五		二五		一三五〇		〇	
		三木太一		二六		二六		一三五〇		〇	
		波多野稔		一九		一九		一三五〇		〇	
日本棉花栽培協會		主 事		奥川 一郎		五一		一六〇		〇	
		主 事		多谷 泰三		三二		一六〇		〇	
		主 事		淡田 直行		三五		一六〇		〇	
		主 事		奥大竹 鳳一郎		五一		一六〇		〇	
		主 事		多田 義正		四〇		一六〇		〇	
		主 事		宗像 熊次		五五		一六〇		〇	
		主 事		兵見 尚後		三二		一六〇		〇	
		主 事		佐山 力		三三		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		三四		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		三五		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		三六		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		三七		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		三八		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		三九		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		四〇		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		四一		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		四二		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		四三		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		四四		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		四五		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		四六		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		四七		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		四八		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		四九		一六〇		〇	
		主 事		棉花栽培		五〇		一六〇		〇	

所 属	職	氏 名	年 令	渡航目的	渡航証明
野村東印度船産株式会社	支配人	西村 晋三			
	雇 員	佐藤 範志	三〇	(大トリス)	一五七三
		齊藤 大衛治	二七		一四八五
		山口 兵衛			一四八五
		中村 昌平	三六	(馬達)	一四八一
		飯田 和夫	二六		一四八三
	書記	猪原 幸夫	三四		一四八二
	主任	和田 三男	四六		一四八〇
		熊倉 八男	二七		一七四七
		堤 不二男	三三		一七四五
		新田 達夫	三九		一七四三
		田村 望治	四七		一七四二
		太田 芳夫	三五		一七四一
		九十 礼達二	三八	(礼達)	一七四〇
		内田 茂雄	二〇		一七三九
		小野 正五郎	三〇		一七三四
		増田 典二	二八		一七三三
		池 末堅一	三六		一七三二
		森 松鉄郎	二三		一七三一
		高橋 清	二二		一七三〇
		内田 照明	二〇		一七二九
		井上 秀夫	二一		一七二八

野村東洋行産産科全

所 職

社員 渡辺 逸一

中山 山二

高野 裕雄

鈴木 修三

成松 繁夫

加藤 俊彦

渡辺 賢太郎

高田 正義

磯原 利惣次

長島 久元

斎木 嘉治郎

内田 健男

浜田 敏彦

松田 信太郎

嶋田 一男

芹澤 庄吉

高島 秀男

山本 良夫

三竹 健二

芳原 木藏

竹田 福松

安井 外吉男

阿部 孝三郎

處 重新次郎

脚 原 定雄

水島 三男

高田 肇一

(ヌマハラ)  
油桐子  
採油用種子

五回	三五	三四	三四	五〇	三〇	三九	三三	四一	三一	三一	三五	三一	二一	三一	二七	三九	三〇	二八	五二	四八	三二	二七	三五	二七	三三	三〇
一三〇五	一三二四	一三〇一	一三〇七	一三〇三	一三〇四	一三〇九	一三二五	一三〇一	一三〇九	一三二〇	一三二九	一三二〇	一三〇九	一三二〇	一三二四	一三二二	一三二五	一三二八	一三二〇	一三二八	一三二二	一三二七	一三二〇	一三二八	一三二〇	一三二〇

X O X O O X O O

所属

野村東印復苑  
産株公會社

職

社員

氏名

神保武彦  
河洲常雄  
南場登美雄  
井上文雄  
藤原淳  
久保田正明  
中田清三  
高山龍造  
青藤菊平  
松原乾夫  
松井秀次  
吉本宗  
山本晋三  
矢島政徳  
飯田寛治  
澤口博  
榎山卯寿  
宮崎勝一

年令

三九  
三三  
三三  
二〇  
二〇  
二〇  
二七  
二〇  
二〇  
二〇  
二〇  
二五  
二五  
四六  
二九  
二七

液航目的

(スマトラ)  
復  
ゴム  
ユーキー  
バー

液航説明

一、四、九  
一、五、〇  
一、五、一  
一、五、二  
一、五、三  
一、五、四  
一、五、五  
一、五、六  
一、五、七  
一、五、八  
一、五、九  
一、六、〇  
一、六、一  
一、六、二  
一、六、三  
一、六、四  
一、六、五  
一、六、六  
一、六、七  
一、六、八  
一、六、九  
一、七、〇

野村商會株式會社

社長  
社員

野村久次  
栗田政次


(ホルネオ)

水  
材

炭谷武蔵  
大右煥雄  
大教乙之助

(水)

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	<table border="1" data-bbox="552 454 1023 712"><tr><td data-bbox="552 454 786 712">1</td><td data-bbox="786 454 1023 712">2</td></tr></table>	1	2
1	2		
分割撮影 した 理 由	A3判以上のため		
<p data-bbox="304 1167 1318 1323">上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p data-bbox="392 1473 938 1552">9 年 / 月 13 日</p> <p data-bbox="557 1671 842 1731">主務者又は</p> <p data-bbox="552 1798 1425 1906">撮影立会者 坂根嘉和 </p>			



吉河船業株式会社

所属

職

氏名

年令

渡航目的

渡航時期

生年

吉河船業株式会社

調査部長  
社員  
支那人  
技手  
庶務主任  
社員

三澤 正夫  
古茂田 一義  
河合 祐三  
金子 誠一  
黒澤 俊之介  
中野 善吉  
佐藤 文哉  
大瀧 長吉  
長澤 光澄  
丸銀 勘四郎  
長石川 繁雄

五二  
三四  
二六  
五七  
五五  
五五  
四〇  
二七  
三一  
三八

(比得賓)  
ゴーム  
(スエーデン)  
グ  
(馬車)  
ホーキヤイト

七七五  
七七六  
七七七  
一五八  
一五九  
一六〇  
一六一  
一六二  
一六三

〇  
〇  
〇  
〇  
〇  
〇  
〇  
〇  
〇

吉河船業株式会社

取締役  
取締役  
工場長  
輸送課長  
製材課長  
社員

坂倉 信一  
瀧部 長男  
長谷川 嘉  
北村 豊  
田村 信幸  
細川 房一

五三  
五一  
四三  
三八  
三一  
二二

(比得賓)  
木材

一七五  
一七六  
一七七  
一七八  
一七九  
一八〇

〇  
〇  
〇  
〇  
〇  
〇

吉河船業株式会社

取締役  
社員

有賀 一郎  
梶 晋  
植田 信彦  
森山 保

五一  
四二  
三四  
三一

(瓜哇)  
葉煙草

一八五  
一八六  
一八七  
一八八

〇  
〇  
〇  
〇

吉河船業株式会社

社員

員 安河内 隆介  
波多野 則三郎  
川瀬 利宏  
島田 義男  
林 勝雄  
佐倉 修六  
濱口 康  
岡村 無事郎  
託 森谷 昭  
市瀬 澄

四五  
四六  
三三  
二七  
二〇  
三七  
三五  
三一  
二八  
二〇

(ヒルマ)  
棉花栽培

一三八  
一三九  
一四〇  
一四一  
一四二  
一四三  
一四四  
一四五  
一四六  
一四七

〇  
〇  
〇  
〇  
〇  
〇  
〇  
〇  
〇  
〇



一歩	馬	職	氏名	年令	血液目的	血液番号	性別
志摩畜産株式会社	支配人	又長	長野 英造	五〇	〇	一六七一	〇
	秋	又	安部 八郎	四六	〇	一六七八	〇
	合	要	安部 篤	三五	〇	一六一九	〇
	合	内	内崎 徳治	二三	〇	一六二〇	〇
	合	井	井田 藤造	二六	〇	一六三一	〇
	合	中	中川 初一	四六	〇	一六三二	〇
	合	吉	吉中 博久	二一	〇	一六一六	〇
志摩畜産株式会社	社	又	筒井 四郎	二三	〇	一五六九	〇
	合	又	笹田 敏雄	二九	〇	一五七〇	〇
志摩畜産株式会社	社	又	岡 晋文雄	五一	〇		〇
	社	又	大 保 英一	四三	〇		〇
	合	加	加納 照雄	二九	〇		〇
株式会社 馬産	書	記	加納 恭三郎	四四	〇	一四六九	〇
	合	栗	栗田 輝四郎	五八	〇	一四七四	〇
	合	宮	宮 清	三四	〇	一四七六	〇
	技	手	野白 貴一	四三	〇	一四七一	〇
	合	有	有田 正二	四二	〇	一四七〇	〇
	合	松	松本 善兵衛	五一	〇	一四七二	〇
	合	宇	宇 圭 初治	四六	〇	一四七三	〇
	備	備	備 英 (大)	六二	〇	一四七五	〇

所属	種	氏名	年令	航路目的	渡航年月	注
三井物産株式会社	航海士	三木 栄一	三九	印度支那	一〇三八	〇
三井物産株式会社	航海士	徳田 耕三	四六	印度支那	一〇三二	〇
三井物産株式会社	航海士	飯田 茂	四二	印度支那	一〇一七	〇
三井物産株式会社	航海士	三浦 祐七	四一	印度支那	一〇一九	〇
三井物産株式会社	航海士	栗田 俊平	三六	印度支那	一〇一九	〇
三井物産株式会社	航海士	鈴木 修吉	三三	印度支那	一〇一八	〇
三井物産株式会社	航海士	夏目 市次	三九	印度支那	一〇三四	〇
三井物産株式会社	航海士	森田 正次	二八	印度支那	一〇三五	〇
三井物産株式会社	航海士	楠本 肇	二二	印度支那	一〇三四	〇
三井物産株式会社	航海士	神田 登之助	三〇	印度支那	一〇三八	〇
三井物産株式会社	航海士	江藤 和	二七	印度支那	一〇三六	〇
三井物産株式会社	航海士	岸田 照雄	二六	印度支那	一〇三七	〇
三井物産株式会社	航海士	吳 宇 權	四六	印度支那	一〇三六	〇
三井物産株式会社	航海士	新井 三郎	四二	印度支那	一〇三一	〇
三井物産株式会社	航海士	西早 美雄	四二	印度支那	一〇三二	〇
三井物産株式会社	航海士	野田 徳雄	四二	印度支那	一〇三〇	〇
三井物産株式会社	航海士	山本 兵一	四一	印度支那	一〇三一	〇
三井物産株式会社	航海士	土肥 健男	三八	印度支那	一〇三三	〇
三井物産株式会社	航海士	中西 英彦	三六	印度支那	一〇三九	〇
三井物産株式会社	航海士	永田 早司	三三	印度支那	一〇三〇	〇
三井物産株式会社	航海士	山本 邦男	二八	印度支那	一〇三三	〇
三井物産株式会社	航海士	加藤 正人	二八	印度支那	一〇三三	〇

所属

職

氏名

年令

渡航目的

渡航証明

三井物産株式会社

社員

冷泉 弘

三八

○

一〇〇

○

桑本 豊一

三七

○

一〇〇

○

松井 捨治郎

三三

○

一〇〇

○

石川 祐治

三三

○

一〇〇

○

澁川 心治

二五

○

一〇〇

○

西野 一彦

二五

○

一〇〇

○

吉川 勇亀

四五

○

一〇〇

○

藤原 一義

二八

○

一〇〇

○

細井 豊太郎

四九

○

一〇〇

○

上田 稔

三九

○

一〇〇

○

大森 田信治

三九

○

一〇〇

○

田中 英雄

三二

○

一〇〇

○

秋本 恒彌

二四

○

一〇〇

○

梶田 慶三

二一

○

一〇〇

○

長崎 又二郎

三三

○

一〇〇

○

大森 重朗

二六

○

一〇〇

○

徳永 博太郎

二五

○

一〇〇

○

正谷 秀夫

二五

○

一〇〇

○

家木 一実

四一

○

一〇〇

○

尾崎 幹

五一

○

一〇〇

○

橘 長一

五〇

○

一〇〇

○

美野 信可

四二

○

一〇〇

○

吉田 義雄

四四

○

一〇〇

○

十賀 清一

四二

○

一〇〇

○

田邊 昭雄

四一

○

一〇〇

○

藏金 権佐

三三

○

一〇〇

○

今泉 三彌

三八

○

一〇〇

○

山口 誠一

三一

○

一〇〇

○

三井物産株式会社

社員 城戸 時式

三〇

○

一〇〇

○

兼松 六郎

四四

○

一〇〇

○

瀬川 重藏

三六

○

一〇〇

○

村瀬 義三

三一

○

一〇〇

○

（注）  
三井物産株式会社  
砂糖 酒精  
生油 酒精

（注）  
三井物産株式会社

（注）  
三井物産株式会社  
生油 酒精

所属		氏名		年令	渡航目的	渡航期	生死
多摩製菓株式会社	参事	高橋 正三郎	五一				○
	事務長	清野 山太郎	四一				○
	事務	吉川 博一	三一		北律寛 パカレ	七一六	○
	技師	吉田 一信	四九		銅 銅鉛金	七二二	○
		龜山 喜三郎	三一				○
		鈴木 學	三四			七一五	○
	参事	大坪 輝雄	五八			八二五	○
	事務	久一 易四一	三五			八七八	○
		佐川 了	三一			八七五	○
		吉田 貞	三八			八七九	○
		光島 英三	三〇			八七七	○
		西園 藤一	三〇			八六八	○
		田中 靖二	三九			八七二	○
		龍間 團一	三三			八七四	○
	技師	黒澤 豊壽	五〇		緬甸 銅	八七五	○
		石田 徳治	五三		パカレ	八七六	○
		小松 繁雄	三四			八八二	○
		金壽 久造	四六			八八三	○
	醫師	花田 正長	三四			八八四	○
	書記	後藤 豊彦	三五			八七四	○
		村田 光	二四			八七一	○
		宇佐 美次郎	三〇			八六七	○
		石井 進三	三四			八七九	○
		江添 幸一	二六			八七八	○
	技手	渡辺 重徳	三五			八八一	○
		佐藤 起	二八			八八四	○
		塚田 武治	二八			八八五	○
		安藤 靖	二四			八八六	○

新	属	職	氏	名	年令	渡航目的	渡航前商號
	三菱商事株式会社		山口	良一	四八		一〇八一
		社長心得	大沢	善忠	四二		一一〇七
			寺井	泰三	四三		一一〇八
		社長代理	寺井	卓治	四二		一一〇九
			过村	吉三郎	五一		一一〇八
			松浦	政友	三六		一一〇三
			中村	彌三郎	三七		一一〇九
			十河	稔作	三五		一一〇九
			小島	正男	四〇		一一〇三
			吉田	秀博	三九		一一〇八
		福	松島	滋	三六		一一〇四
			佐原	泰彦	三一		一一〇四
			白石	晃	三三		一一〇九
			増田	嘉寿雄	三〇		一一〇九
			宮本	精治	三二		一一〇五
			狐塚	泰明	三一		一一〇九
			平川	健一	三一		一一〇九
			北山	速利	三八		一一〇九
			上綱	滝造	三七		一一〇〇
			平井	元廣	三七		一一〇八
			小峰	彌一	三五		一一〇九
			大野	洋一郎	三五		一一〇一
			十河	康	三五		一一〇四
			大久保	俊夫	三五		一一〇四
合	記		在松	十一	二〇		一一〇五
合	記		松田	彰一	二〇		一一〇五

（瓜哇）  
 此は、其他、桂油  
 同種子、生づかぬ  
 塩、石膏、砂、糖

所属	職	氏名	年令	渡航目的	渡航時期
三菱商事株式会社	書記	淺井云次	二〇	(往)	一〇八七
		於不敏男	二〇	(往)	一〇八九
		一色清	二〇	(往)	一一〇二
		山口武治	一九	(往)	一一一一
		秋山義親	四六	(往)	一〇六九
	課長心得	徳田英	四三	(往)	一〇七四
		本宮紳子郎	三五	(往)	一〇七五
	課長代理	水谷英	三三	(往)	一〇七八
	事務	毎能亮一	六〇	(往)	一〇八〇
		廣田光雄	二九	(往)	一〇七〇
		山口雅三	三一	(往)	一〇七一
		後藤潔	三〇	(往)	一〇七二
		戸沢秀雄	二五	(往)	一〇七三
	書記	橋沢弘	二二	(往)	一〇七九
		高橋賢二	三〇	(往)	一〇七六
		玉野一朗	二〇	(往)	一〇七七
	課長心得	村山博司	三九	(往)	九三三
		長沢森之助	四四	(往)	九三六
	課長代理	三浦章武	三三	(往)	八八七
	事務	橋英利	三〇	(往)	八八九
		藤村藤太郎	三三	(往)	九三九
		中江達雄	三二	(往)	八九〇
		山本良輔	二九	(往)	九四〇
		大鍵山八右衛門	二七	(往)	八八八
	書記	碓井康夫	二五	(往)	九四一
		梅原茂	二〇	(往)	九四二

(往) 米

(往) その他採油  
用種子生油  
玉蜀黍粉糖

(往) ビニル其他採油  
用種子生油  
玉蜀黍粉糖



所属

三菱商事株式会社

職

専任水産部長

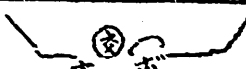
氏

課長代理	横原 隆	四〇
〇 菅澤 武三		四〇
〇 稲能 一		三五
〇 堤 清七		四三
〇 安樂 潤二		三九
専務	〇 中村 光六	三八
〇 林 邦彦		三〇
〇 勝 正徳		三一
〇 増田 清三		三三
〇 村松 実		三六
〇 遠山 謙一郎		三九
〇 松本 光雄		三六
〇 和田 孝太		三六
〇 石川 徳造		三六
書記	〇 川島 栄院	二〇
〇 楠 賢治		二〇
課長心得	〇 木本 武雄	三八
課長代理	〇 岐部 憲美	三七
〇 平田 多磨男		三四
専務	〇 中村 彦天	三四
〇 乙黒 俊次		三六
〇 高橋 信義		三五
〇 大塚 芳雄		三〇
〇 深水 正良		四〇
〇 一 秋友吉		三一
書記	〇 島村 貞雄	二〇
〇 細井 孫雄		二〇
〇 東 俊作		二〇
〇 伊藤 直次郎		一九

比律賓  
砂糖 糖蜜  
椰子油 椰子油種  
椰子油 椰子油種  
酒精 香料

(一男系)  
生ガム

一九四〇	一九四一	一九四二	一九四三	一九四四	一九四五	一九四六	一九四七	一九四八	一九四九	一九五〇	一九五一	一九五二	一九五三	一九五四	一九五五	一九五六	一九五七	一九五八	一九五九	一九六〇	一九六一	一九六二	一九六三	一九六四	一九六五	一九六六	一九六七	一九六八	一九六九	一九七〇	一九七一	一九七二	一九七三	一九七四	一九七五	一九七六	一九七七	一九七八	一九七九	一九八〇	一九八一	一九八二	一九八三	一九八四	一九八五	一九八六	一九八七	一九八八	一九八九	一九九〇	一九九一	一九九二	一九九三	一九九四	一九九五	一九九六	一九九七	一九九八	一九九九	二〇〇〇
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

山田雅彦			
社	員		
津村淳郎	壽田勝和	川島運治	鈴木洗堂
四三	三八	四一	四〇
 木村 (ホニネオ)			
八三	八二	八一	八〇
〇	〇	〇	〇

所屬	復歸先氏名	年齢	渡航證明番號	生死區分
比島日本人聯合漁業組合 （個人數目者 （身林水産關係）	中村勘市	三八	一四一三	○
	藤原忠幸	三五	一四一四	○
	大原高男	三四	一四一五	○
	中村豊	二〇	一四一六	○
	西浦要市	四五	一四一七	○
	赤松鐵一	四八	一四一八	○
	旗手 源右衛門	四六	一四一九	○
	旗手弘文	三九	一四二〇	○
	村上寅五郎	三二	一四二一	○
	藤田武雄	三三	一四二二	○
	白澤龜太	四六	一六八九	○
	齋藤吉郎	四七	一六九〇	
	小林千尋	四九	一六九一	
	東保太郎	五三	一六九二	
	巽武吉	四九	一六九三	
池永一	三四	一六九四	○	
田中忠利	三五	一六九五	○	
藤本重人	四一	一六九六	○	
野村竹彦	四五	一六九七	○	
河原源五	五二	一六九八		
井上忠男	四三	一六九九	○	
小杉武	四六	一七〇一		
上野友吉	三七	一七〇三	○	
太田三四二	四二	一七〇五		
沖野始	三九	一七〇六		
宮本三之助	七〇	一七〇八		

所	馬復歸	氏名	年齢	渡航證明番號	生死區分
個人復歸者 (農林水産関係)	スマトラ	西田充吉	四九	一七〇九	○
		井上幸男	二五	一七一〇	○
		大友 定右衛門	五〇	一七一〇	○
		大友 パウラ	四一	一七一〇	○
		佐々木 政夫	三三	一七一三	○
		桑野 芳平	五一	一七一四	○
		中本 竹次郎	四七	一七一三	○
		新留 八左工門	四五	一七一六	○
		佐原 末具	三六	一七一七	○
		高橋 藤一	五五	一七一八	○
		村本 三代次	四六	一七一九	○
		小倉 房吉	五三	一七二〇	○
		糸川 昌平	四三	一七二一	○
		安藤 貞一	四五	一七二二	○
		玉城 與二	四八	一七二三	○
爪					
		佐藤 今朝彦	四〇	一七二四	○
		加古 勝	三五	一七二五	○
		鳥井 幸太郎	四九	一七二六	○
		小 藤 定藏	四一	一七二七	○
		若 林 常次郎	五〇	一七二八	○
		佐 藤 正治	四七	一七二九	○
		佐 藤 鶴松	四八	一七三〇	○
		宇野宮 榮一	三五	一七三一	○
		松 本 良一	三四	一七三二	○
		梅 田 勝彦	二六	一七三三	○
		林 美介	三六	一七三四	○

(佐藤農園)

所 属 復 帰 先 氏 年 令 渡 航 證 明 番 號 生 死 區 分

國人復歸者  
(農林大臣官署)

馬

奈

新内繁治  
下野廣吉

五三  
五三

一六八六  
一六八六

○

爪

陸

(佐藤家園)

山本幸雄  
菊澤治義  
三好正明

三〇  
四六  
三〇

一七三五  
一七三六  
一七三八

○

(河田家園)

河田宇一郎  
尾立實  
平良孝裕  
松井泰治

二二  
二九  
一八  
四七

一七四〇  
一七四一  
一七四二  
一七四三

○

由里敏郎  
武藤敏雄  
川戸清

二二  
二九  
二二

一七四四  
一七四五  
一七四六

○

横谷秀男  
根本榮次  
根本直喜  
中根喜三郎

一七  
三九  
三四  
四七

一七四七  
一七四八  
一七四九  
一七五〇

○

金子昇  
金子孝  
福田早太  
福田二三郎

三八  
三一  
四六  
四二

一七五一  
一七五二  
一七五三  
一七五四

○

高橋正成  
福田隆泰

五二  
二六

一七五六  
一七五五

○

○高橋淺次郎	○金子致六	○金子長松	○荒木和藏	○平松一壽	○下吉次郎
五九	四四	四〇	四三	六八	六三
一七六三	一七六一	一七六〇	一七五九	一七五八	一七五七
○	○	○	○	○	○

0115

(後決)行決 要回後	遊		大 行指 定	決 裁指 定	保 存期 限
	長(部)局	長(部)局			
	法務	人事	件 名		受 取 印
	軍務	軍務	大 海 丸 運 送 者 死 亡 認 定 ニ 関 ス ル 件		正 基 第 四 三 八 二 号
			官 次	官 次	政 務
長 保	長 保	長 保	長局務主官部級高官與參		記 元 印 (印 名)
	軍務	軍務	官 房 主 計	官 房 主 計	會 記 官
	補 任	補 任	官 房 主 計	官 房 主 計	會 記 官
	法 務	法 務	官 房 主 計	官 房 主 計	會 記 官
			房官巨大	房官巨大	房官巨大
			昭 和 年 月 日	昭 和 年 月 日	昭 和 年 月 日

書記官回付(決行後)

(決行後)

陸

陸

陸  
17.6.25  
軍事課

災 害 案

一 陸軍省整備局職員陸軍中佐近藤久幸及陸軍副佐々木六郎各々大  
 洋丸船遭難被害及船遭難被害官附トシテ任務遂行中五月八日敵潜水  
 水艦ノ攻撃ヲ受テ乗船沈没シ爾來行方不明ナルトヨロ既ニ遭難  
 ヲリ一ヶ月半ヲ経過セリ當時ノ状況ヨリ推斷スルニ船ト運命ヲ  
 共ニセルコト確實ナリト認メサルヲ得ス仍チ六月三十日ヲ以テ  
 捜査ヲ打切り五月八日戦死セルモノトシテ死亡認定ヲ行ヒ七月  
 三日陸軍省葬ヲ執行スル  
 二 各官廳ノ民間業者ノ行方不明者ニ付テモ右ト同様死亡認定ヲ行  
 ヒ度

右 七 決 裁

昭和拾七年六月廿七日

遭難者生存

乗船者 生存者

官吏 三八 一一

業者 一〇〇九 四二五

船員 二六五 一〇七

計 一三一二 五四三



# 遭難者生无一覧表

東船着	生存者	高公確認者	行方不明者
三八	一一二	一一	一五
業者 一〇九	四二五	二九三	二九一
船員 二六五	一〇七	四八	一一〇
計 一三一	五四三	三五三	四一六

二十六日現在



6110

(陸軍省) 陸軍省ヨリ臺灣軍參謀長へ電報案  
臺灣第三三五號返

昭和九年七月八日 飛便ニテ送付ス可然取計ハレ度

848  
七  
昭和拾七年七月八日

0120

真

未

電報譯

陸軍省  
17 7.5  
午前

發信地

陸軍省  
26

電報譯

七月九日 午前午後一時五分

次

官宛

發信者

台灣軍參謀長

台電第三三五號

果九十五日大南洋丸遭難者合同葬ヲ台湾

總督府主催ニテ施行セラルニ際シ陸軍大臣

代理並ニ平辭代讀者總督府ヨリ願出アリ

當軍ニ於テ代表ヲ差出平辭ヲ代讀致度

ニ付相示アリ度

印

取扱番號

26

陸軍司令部昭和七年六月八日  
第一〇三〇号  
陸軍大臣 東條 英機 殿

極秘

西部軍司令部

要甲第四九號

對要甲第四九號  
大洋丸遭難者收容狀況ノ件報告(通牒)

昭和七年六月八日

對馬要基司令官 鈴木 敏

陸軍大臣 東條 英機 殿

首題ノ件別冊ノ通報告(通牒)ス

報告先

陸軍大臣、西部軍司令官

通報先

門司曉第七〇三九部隊長

門司炭沼場司令官

長崎聯隊區司令官

陸軍運輸部長



大洋丸遭難者收容ニ關スル報告

對馬西女塞司令部

要文  
レロ

一、本狀況言ハ六月一日ヨリ同月十四日ニ亙ル間ノ狀況ヲ第一  
次トシテ蒐録セリ

十五日以後ニ於テモ軍官民協力シ作業ヲ繼續スルト  
共ニ少西タル事項ニ關シテハ第二次狀況トシテ報告

(通報)ヲ實施セントス

## 大洋丸遭難者收容ニ關スル報告

## 一 一般ノ狀況

(1) 昭和十七年五月十六日西軍參第一〇七號ヲ以テ陸軍輸送船遭難者ノ收容處置ニ關スル件ヲ受領シタルヲ以テ關係警官察署長ト連絡協調セリ

(2) 五月二十七日當司令部ハ長崎縣廳ヨリ次ノ通報ヲ受領ス

濟洲島ニ大洋丸遭難者死體二個漂着シ濟洲島警官察署ニ收容中ナルヲ以テ該死體ヲ下關山陽



ホテル宛送付スル如ク連絡アリ度

右依頼ニ基キ司令部ハ直ニテニ鎮海灣要塞司令  
部ニ連絡シ處置ヲ了ス

右ノ狀況ヲ對馬ノニ警察署長ニ通報シ死體收  
容ニ關スル注意ヲ喚起ス

(3). 六月一日十五時頃對馬豆酸沖ニ溼ニ於テ漂流死體一個  
ヲ發見收容嚴原警察署長指揮ノ下ニ檢視ノ結  
果大洋丸遭難者軍屬赤地貞助ナルコト判明シタ  
ルヲ以テ對馬要塞司令部ニ引取り茶毘ニ耐シ

遺骨ハ司令部所在地大徳寺ニ安置シ供養ヲ受メ  
死セリ

今後漸次増加スルモト判断シ再ヒ兩警署察事長ト  
連絡シ之カモ措置方ニ關シ地方官民ヲ指導リセシム

(4) 六月二日二個ヲ收容シタリ而シテ遺難者ハ總テ軍屬ト

取扱ラナスヘク軍ト指示ニ基キ爾今收容スル死體ハ軍  
屬ト一般トノ區分ヲ廢シ主トシテ警署察事長ノ指揮  
ニ依リ地方官民諸團體ヲシテ上處安置セシメ遺骨ハ警  
署察事長ノ指定スル寺院ニ一時安置スル如ク協定セリ

而シテ對馬ニ於テハ下縣郡内ニ於テ收容シタルモノハ  
 嚴原警官寮署長上縣郡内ニ於テ收容シタル死體  
 ハ佐須奈警官寮署長ヲシテ處理セシメタリ

- (5) 死體ノ處理ニ關シテハ司令部ヨリ憲兵及將校下  
 士官及司令部汽艇並ニ自動車等ヲ現地ニ派遣地方  
 官民ニ協力セシメ又地方官民ノ行ス告別式或ハ慰  
 靈祭ニ參列セシムルト共ニ地方官民ノ勞苦ニ對シテ  
 冷官トシテ感謝ノ辭ヲ傳達セシムル等ノ處廻リヲ講セリ
- (6) 三日以後逐次増加ノ徵アルヲ認ムルニ至レリ、四日ニハ

二十九個ヲ收容セリ

五日十二頃、對馬西水道ニ漂流死體群ヲナシ北流シ  
 アルモノノ如シト海軍哨戒艇並ニ漁船ヨリノ通報ヲ  
 受領シタルヲ以テ直ニ要塞汽艇及地方漁船五隻  
 ニ將校以下十九名ヨリ成ル第一搜索隊ヲ佐須奈沖ニ  
 急派シ之カ收容ニ任セシメタリ

(7) 六日死體收容ノ爲門司碇泊場司令部ヨリ派遣セラ  
 レタル第五春日丸反老白死體收容指揮官牧野中尉  
 ノ搭乘セル第二太島丸嚴原ニ入港シタルヲ以テ要塞

- (7) 汽艇二隻又及下士官兵六十九名ヲ合セ第二搜索隊ヲ編成シ八日ヨリ十日ニ亘リ對馬南方沿岸ヨリ西水道及西北沿岸ニ亘ル搜索ニ任セシメタリ
- (8) 地方漁船ニ對シテハ努メテ之カ搜索茲ニ收容ニ盡カスヘク警言察士官憲ヲシテ指導セシメタリ
- 斯ノ如クニシテ六月十三日迄ノ收容死體ハ累計百四個ニ達セリ
- (9) 十日以後漸減ノ徴アリシヲ以テ十三日西宮塞司令官ハ承々員ヲ任命シ門司碇泊場司令部牧野中尉

ノ行ヲ遺骨茲ニ遺品ノ受授茲ニ整理ヲ援助セシムルト  
 共ニ吾別式ニ交員ラシテ其ノ準備ヲナサシメ十四日十  
 四時百四柱ノ莫入靈ニ對シ要室司令官主催ノ下ニ告  
 別式ヲ舉行セリ

各部隊代表及地方官衙諸團體代表參列

式八十五時簡三系ナカラ最モ壯嚴ノ中ニ滞リナク終了  
 遺骨八十五時四十分第二入島丸ニ移納ヲ了シ該船  
 八十六時無事嚴原港ヲ出帆セリ

二 遭難死體收容調査言別冊第一ノ如シ

三、遭難者死體收容狀況別紙第二ノ如シ

四、遭難者死體發見場所附圖ノ如シ

五、官民ノ狀況

本事件ニ關シテハ地方官民ノ深キ認識ト厚キ同情ト  
ニ依リ官民一體舉島一致本作業ニ從事シタル態度  
ハ眞ニ滅私奉公ノ精神ヲ發露シ推賞ニ値スルモノト  
認ム

以下細部ノ狀況次ノ如シ

四、作業參加者

## (2) 收容作業状況

主トシテ警官憲、町村役場吏員、警官防團員、  
在郷軍人會員及町村民ノ一部トス

但シ死體發見者ハ調査書ニ記載ノ如ク其ノ大  
部分ヲ地方漁船又ハ船船トス

作業ハ上縣郡(佐須奈警官署管内)下縣郡(巖泉警官署管内)ニ區分シ當該警官署署長  
ノ指揮ニ依リ作業ヲ實施セリ

兩警官署ニ於テ處置シタル收容死體左ノ如シ



巖原警察署管内

六十三體

佐須奈警察署管内

四十一體

計 一〇四體トス

(3) 地方官民活動ノ狀況

本作業ノ特性上飭ミスレハ作業沈滞ノ恐ヲシトセサルヲ以テ兩警官察示四石長ハ率先障頭ニ立テ之ヲ指揮シ特ニ六月三日ヨリ六月十日ニ亙ル間ハ收容數ノ増加ニ伴ヒ死體ノ檢視或ハ火葬設備ノ不足ト困難ナル地形ニアリテ臨時火葬所ヲ設置スル等亦殆ト晝夜

兼行以テ多数ノ死體ヲ火葬シ或ル時ニ於テハ死體ト  
 共ニ現場ニ於テ空腹ヲ癒スル爲メ食料ヲナスコトサヘアリ  
 ニ眞ニ名狀スヘカサル光景ヲロキシ洵ニ感謝感激ニ堪  
 ハス

然ルニ此ノ間最モ困難ナル本作業ヲシテ円滑ニ進捗セ  
 シメ得タル業績ハ警防團員及在郷軍人分會員  
 ノ規律嚴肅ニシテ統制アル行動ニ依リ敬言察示官憲  
 ヲ援助シタル力擧テ大ナルモノアルヲ確信スルモノナリ

(4) 地方一般ノ狀況

死體ヲ收容シタル地方現地ニ在リテハ作業ニ協力スル  
 ハ勿論遺骨ヲ安置シタル寺院ニ於テ供養ヲ營ミ  
 或ハ告別式又ハ慰靈祭ヲ施行スル等一般ノ同情ハ極  
 メテ深甚ナリ又遺骨安置ノ寺院ニ詰切ノ通夜シ  
 テ一切ノ世誥ヲ申出タル奇特ノ老人アリタルカ如キ  
 状況ナリ殊ニ六月六日巖原ニ於テ又六月十二日比  
 田勝ニ於テ遺骨ヲ擧ニ移渡スル際ノ如キハ各其ノ  
 地方官民主催ノ下ニ盛大ナル慰靈祭ヲ施行セラ  
 レタルカ如キ状況ナリ。

之ヲ要ニスルニ今回ノ業務ハ明カニ軍官民一體ノ實ヲ  
 遺憾ナク發揮シ本作業ヲシテ上司ノ意圖ニ副ヒ得  
 タルコトハ之一ニ地方官民ノ時局認識ノ正當ナルト一願  
 察署長ノ地方官民指揮統率ノ宜シキニ依ルモノト確  
 信ス

此ノ機ニ乘シ益々軍官民ノ連絡協調ヲ維持シ大ニ  
 地方指導ノ一助タラシメントス

尚コノ間ニ於ケル地方官民ニ於テ表彰 感謝ヲ要ニスル  
 モノニ對シテハ目下調査中ナルヲ後日別途報告セ

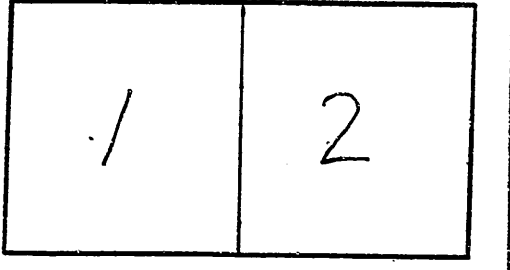

4810

ントス

昭和十七年六月十五日

對馬要峯司令官 鈴木敏行

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影 順 序	
分割撮影 した 理 由	A 3判以上のため
<p>上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p>9 年 / 月 13 日</p> <p>主務者又は 撮影立会者 坂根嘉和 </p>	

遭難者死體收容狀況一覽表

對馬要塞司令部


月日 一般 行 幸 摘要

月日	一般	行	幸	摘要
六月一日	一			<p>一五〇〇對馬ニテ最初ノ遭難者死體收容ヲ開始ス</p> <p>對馬下縣郡豆殿村大字淺茅澤ヨリ約二窪沖合ニテ漁船ニテ死體ヲ收容ス</p>
六月二日	二			<p>一六月一日淺茅澤沖ヨリ收容セル軍屬故赤地貞助ノ火葬ニ將校一、下士官一、參列</p>
六月三日	八			<p>一軍屬故赤地貞助ノ遺骨ヲ鷓知町大徳寺ニ安置ス</p> <p>二司令官以下部隊ヨリ將校以下代表者參列</p>
六月四日	二九			<p>一龍造寺曹長及憲兵下士官一ヲ遭難者死體收容業務ヲ處理ノタメ峯村ニ出陣ス</p> <p>二中村曹長及憲兵下士官ニヲ遭難者死體收容業務ヲ處理ノタメ仁田村ニ派遣ス</p>
六月五日	九			<p>一一六〇〇對要後夜命第四四號ニ依リ大屋少尉ハ立山丸船長以下及下士官三名兵十六名ヲ指揮シ對馬西海岸特ニ佐須奈沖海面ノ搜索ヲナス</p> <p>二嚴原東谷院ニ於テ地方官民ノ慰心靈祭ヲ施行ス</p> <p>田中少佐、下士官一參列ス</p>
六月六日	八			<p>一立山丸ハ前日ニ同シク搜索ヲ續行ス</p> <p>二佐須奈沖搜索管内遺骨一五柱、嚴原東谷院管内遺骨三〇柱ヲ受領シ司令部主任ヲ以テ嚴原繫船場ニ於テ告別式ヲ施行ス司令官以下職員參列ス</p> <p>三第五春日丸ヲ門司渡船場司令部ヨリ死體收容ノタメ派遣セラレ</p> <p>四小林憲兵中尉業務ヲ處理ノタメ嚴原町ニ派遣ス</p>
六月七日	五			<p>一 大屋少尉立山丸ヲ指揮シ搜索ヲナシツツ高濱港ニ歸港ス</p> <p>二 第二大島丸牧野中尉嚴原港ニ入港ス</p> <p>三 立山丸天屋少尉以下ノ搜索ヲ中止シ歸港ス</p> <p>四 青柳大尉上縣郡ノ業務ヲ處理ノ爲派遣ス</p>
六月八日	一七			<p>一 第二大島丸、第五春日丸、要塞汽艇、對要丸、長谷丸及對馬要塞ヨリ差出ノ下士官五、兵二四ヲ牧野中尉ニ指揮シセシメ主トシテ對馬南海ヲ搜索ス</p>
六月九日	一〇			<p>一 前日ニ同シ</p> <p>二 双加島村遭難者業務ヲ處理ノタメ久保中尉及下士官二派遣ス</p>
六月十日				<p>一 牧野中尉ハ第二大島丸、對要丸、長谷丸ヲ指揮シ</p>

計	日四十月六	日三十月六	日二十月六	日一十月六	日十月六	日九月六	日八月六	日七	月六	日六
一〇四柱	<p>1. 一四〇之遺骨一〇四柱ノ爲司令官主催ノトニ告別式ヲ ヲ行ヒ第ニ大島丸牧野中尉ニ引渡ラ完了ス</p> <p>2. 参列者各部隊代表地方各種團體代表亦参列 シ簡素ナルモ頗ル壯嚴ヲ極ム</p>	<p>1. 遺骨及遺留品書類ノ授受整理 将校一、下士官三 嚴原ニ出張シ牧野中尉ト協力シ警備司令部ト授 受ニ關スル諸整理ニアタル</p>	<p>1. 第ニ大島丸ハ朝鮮ヨリ比田勝歸港、比田勝港ニテ ニ六柱ノ遺骨ヲ受領シ、嚴原港ニ歸港ス</p> <p>2. 比田勝ニハ地区隊ヨリ將校二、下士官三、兵五ニ告別式 ニ参列セシム</p>	<p>1. 牧野中尉第ニ大島丸ハ遺骨受領及搜索ヲ兼ネ 朝鮮ニ向フ</p> <p>2. 要塞汽艇、對要丸、長今丸ハ上縣郡西海岸ノ遺 骨受領ト搜索ヲ兼ネ比田勝港ニ向フ下士官ニ、兵 ニ、</p> <p>3. 本村大尉峰村仁四尉ハ遺難者業務処理ノ タメ派遣ス</p>	<p>1. 牧野中尉ハ第ニ大島丸、對要丸、長今丸ヲ指揮シ 南海面ヨリ西海面ハ搜索ト遺骨受領ノタメ嚴原 港出港、佐須奈ニ向フ、下士官ニ、兵ニ、同夜ハ佐須奈 港ニ碇泊ス</p>	<p>1. 前日ニ同シ</p> <p>2. 及加島村遺難者業務處理ノタメ久保中尉及下 士官ニ派遣ス</p>	<p>1. 第ニ大島丸、第五春日丸、要塞汽艇、對要丸、長今 丸及對馬要塞ヨリ差出、下士官五、兵ニ四ヲ牧野 中尉ニ指揮セシメ主トシテ對馬南海ヲ搜索ス</p>	<p>1. 立山丸天屋少尉以下ハ搜索ヲ中止シ歸港ス</p> <p>2. 青柳大尉上縣郡ノ業務處理ノ爲派遣ス</p>	<p>1. 大屋少尉立山丸ヲ指揮シ搜索ヲナシツツ高濱港ニ 歸港ス</p> <p>2. 第ニ大島丸牧野中尉、嚴原港ニ入港ス</p>	<p>1. 列ス</p> <p>3. 第五春日丸ヲ門司堤泊場司令部ヨリ死體收容 ノタメ派遣セラレ</p> <p>4. 小林寛兵中尉業務處理ノタメ嚴原町ニ派遣ス</p>

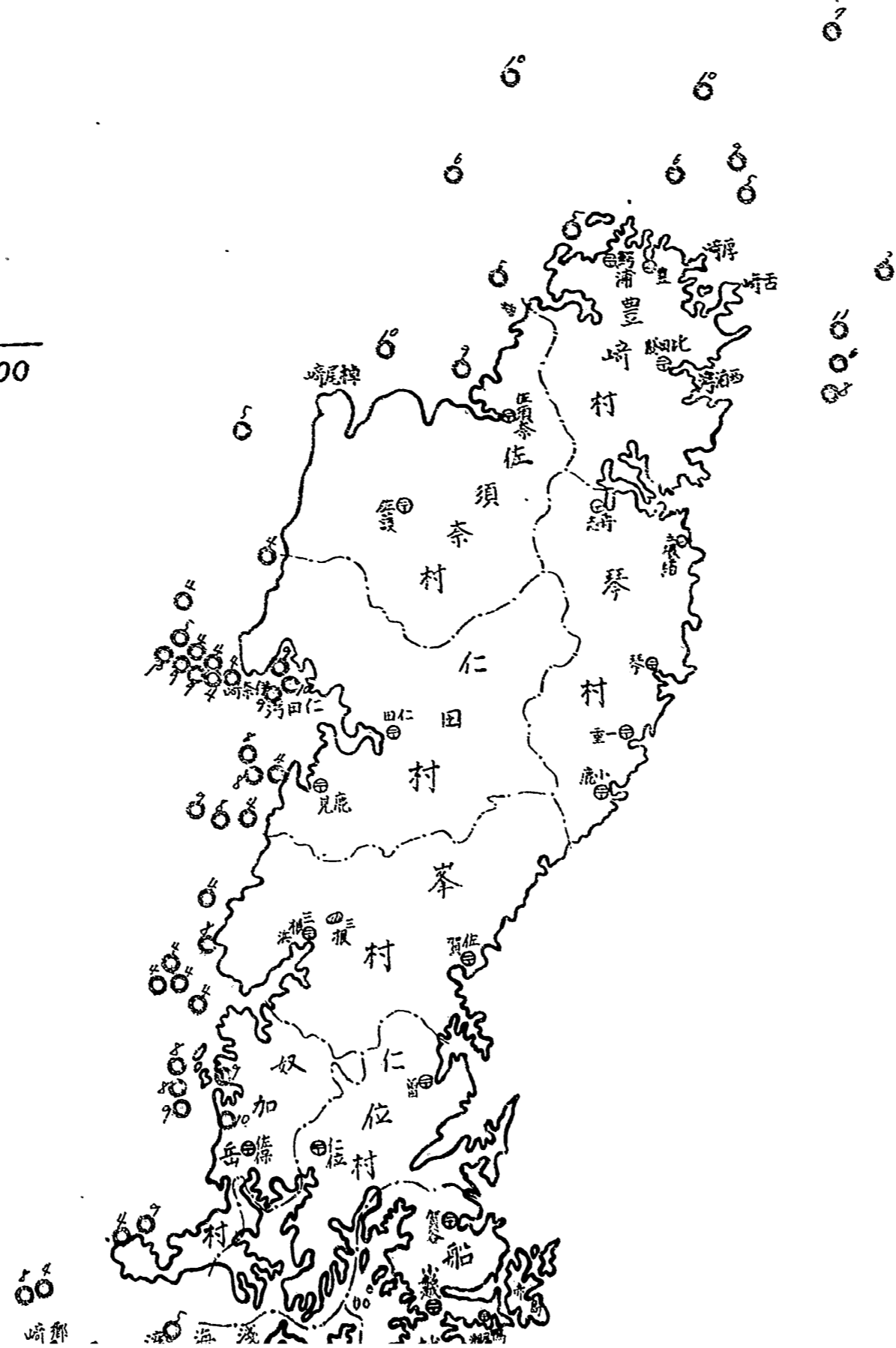
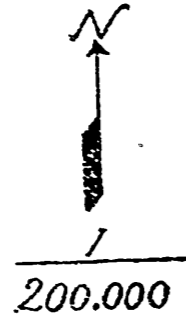


# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序	<table border="1" data-bbox="571 434 874 792"><tr><td data-bbox="580 434 865 609">2</td></tr><tr><td data-bbox="580 609 865 792">1</td></tr></table>	2	1
2			
1			
分割撮影 した 理由	A 3判以上のため		
<p data-bbox="236 1182 1264 1344">上記のとおり分割撮影したことを 証明する</p> <p data-bbox="325 1487 884 1568">9 年 / 月 13 日</p> <p data-bbox="491 1684 785 1747">主務者又は</p> <p data-bbox="491 1818 1372 1926">撮影立会者 坂根嘉和 </p>			

# 遭難死體発見場所要図

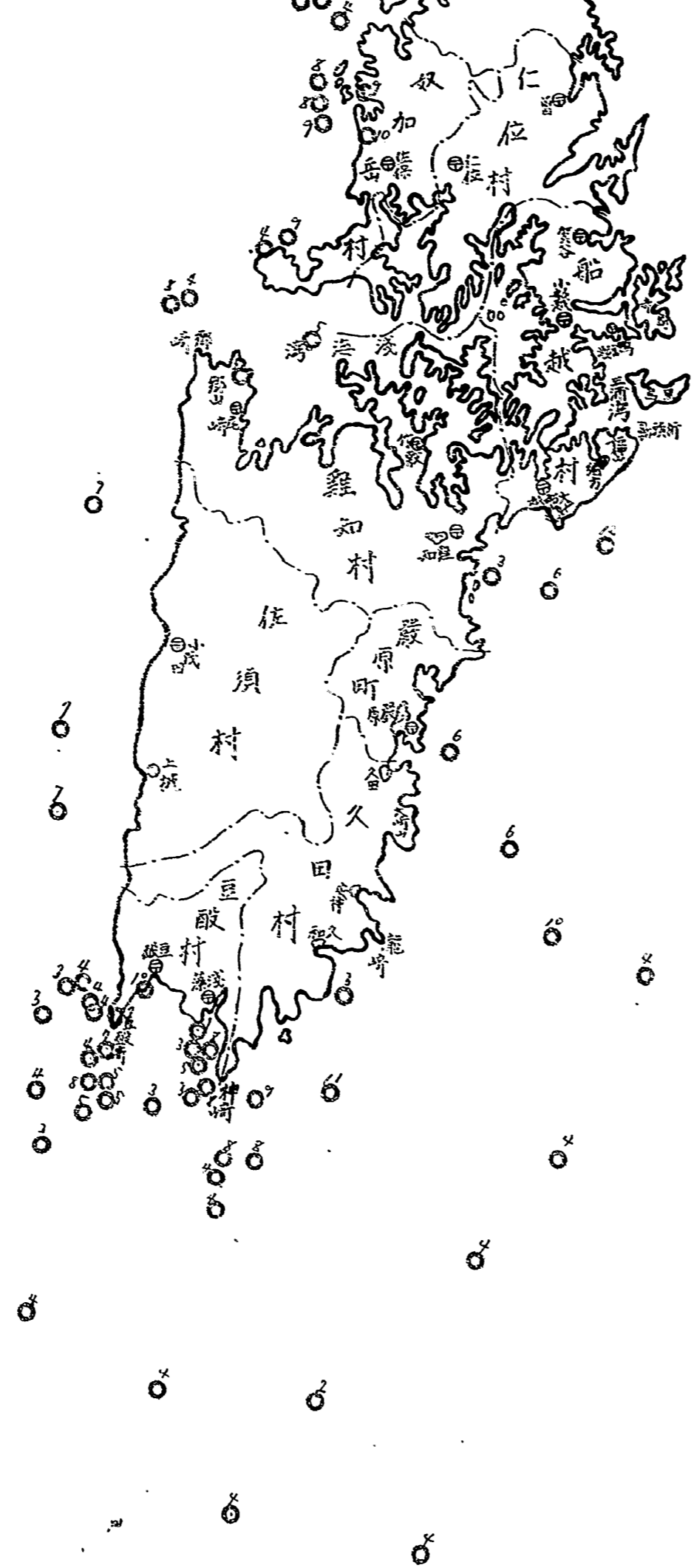
附圖



備考

一 陸地内ニアルハ海岸ニ打上ゲタル  
 ニアラビヤ数字ハ收容ヨラ示ス

海岸に打上ゲタルモラ示ス  
ハ牧岩日ヲ示ス



新島

0141

0142

0142

陸軍省

一六

三、二

陸軍省 陸軍部 第四三三三回

電報譯

六月

四日

午前

午後

八時

三十分

五分

著

著

著

著

著

著

著

著

著

著

著

著

著

著

著



發信地

陸軍省



番號

取扱

西部軍第一號

官宛

發信者

西部軍

軍

大洋丸遭難者件六月三日吉田報第四號

一六日大島丸以下搜索船ニテ長崎ニ上

陸セル死体中濟州島ニテ收メタルモノ計

四十柱ト報告セルモノ更ニ一柱船油長マサゲ

ヲ追加シテ見セルニ柱ヲ加ヘンハ

大島丸ニテ上陸セル死体ト合計四十四柱ト

対スル合同懸垂祭ハ昨日十四時  
撤去ニ於テ施行 尚情報中

所屬不明

商工省課長山田政一

西ノハナニエクニ産業 守田光三 平岡

船員花本勇カニ確定 西川海正

日本船主会 西川健四郎タルスト判明

六月一日正午以降正午迄ニ判明セル

收容死体十八体

六月一日内司ニ乗漁船ニテ上陸セルモノニ体

第

號其

日午前

編譯者

西嶋

分著

船員岩松義夫

ヨシシウ丸ニテ共田徳

次東洋丸

東洋航山 新角 隆

佐賀丸ニシテ

六月一日五トウカミノウラ收迄一併日本綿

花栗井政義

六月二日ツツイタクツグムニ沖合ニテ燒見 巖原

警察署署長保存ニテ船員 明建助

富田瓦斯紗 田村 謙郎

朝鮮レイスイト重遊ニテ原四者ヨリ朝鮮軍及西

部軍經由ニテ陸軍省報告済ノモノ

通報先

陸

軍

第

號其

日午前後

時

分著

編譯者

四作 野村胡堂 大谷敏夫 所屬不明

岩本 台湾殖拓課船員 淺井次郎

船員不明

五) 捜索船出発後 済州島に收容セル死

体七作 中田 秋山誠 南國 推定

ミカ 軍山 ホル クオブル 中川 推定

昭和護模 宮崎 所屬不明

有藤義暢 船員 一不明 計七体

六) クレハ 紡績會社 済州島 蔡泰四 著ヨリ

坂田 隊 隊体 收容セル日 入電アリタル由

通報先 定

陸

軍





0147

# 大日本帝國政府

陸軍部  
陸軍省  
陸軍大臣  
陸軍少將  
陸軍中將  
陸軍大佐  
陸軍少佐  
陸軍中佐  
陸軍大尉  
陸軍少尉  
陸軍中尉  
陸軍大士  
陸軍少士  
陸軍中士  
陸軍大卒  
陸軍少卒  
陸軍中卒  
陸軍大兵  
陸軍少兵  
陸軍中兵  
陸軍大卒  
陸軍少卒  
陸軍中卒  
陸軍大兵  
陸軍少兵  
陸軍中兵

昭和十七年五月二十五日

陸軍次官 殿

内務次官

太平洋遭難者捜索ノ件回答

五月二十一日付陸軍省第一七一一號ヲ以テ照會ニ係ル首標ノ件別紙  
寫ノ通達係該長官宛譯保届書ヨリ通達致す候條及回答候





警保局警備發甲第二九號

昭和十七年五月二十五日

内務省

警保局長

長崎、福岡、山口、佐賀、大分、  
 熊本、鹿兒島、宮崎、沖縄、高知、  
 愛知、愛媛、香川、徳島、廣島、  
 岡山、三重、島根、鳥取、兵庫、  
 京都、大阪、和歌山、  
 各縣知事殿

大洋丸遭難者搜索ニ關スル件

首題ノ件ニ關シ五月二十一日附陸亞密第一七一號ヲ以テ陸軍次官ヨリ内務次官宛別紙寫ノ通照會有之候條之ヲ搜索並ニ深察者ノ處理ニ關シテハ現地陸軍海軍部隊ト緊密ニ連絡シ取扱上遺憾ナキヲ期スル様格別ノ御留意相成度

別紙第一編  
陸亞密第一七一號

大洋丸遭難者搜索ノ件照會

昭和十七年五月廿一日

陸軍次官 木村 兵 太 郎 圖

内務次官 山崎 嚴 殿

昭和十七年五月八日長崎港西南約三百軒ノ海上ニ於テ沈没セル陸軍  
配當船大洋丸遭難者ノ搜索ニ關シ別紙寫ノ通海軍次官及關係陸軍部  
隊長ニ照會致置候ニ付協力方配慮相煩度及照會候

別紙第二寫  
陸亞密第一七一號

大洋丸遭難者海上搜索、件照會

昭和十七年五月廿一日

陸軍 次官

海軍 次官 宛

昭和十七年五月八日長崎港西南約三百軒、海上ニ於テ沈没セル陸軍  
配當船大洋丸遭難者、海上搜索ニ關シ格別ノ配慮相煩度及照會候  
追テ搜索、結果ハ一旬毎ニ通報相成度尙搜索打切、時期ハ別途連  
絡致スヘキニ付申添候

別紙第三篇

大洋丸遭難者陸上搜索ノ件（暗號電報）

昭和十七年五月廿一日 陸軍 次官

西 部 軍  
中 部 軍  
朝 鮮 軍  
支 那 派 遣 軍  
支 那 派 遣 軍 總 司 令 官  
司 令 官 宛

五月八日長崎港西南約三百軒ノ海上ニ於テ沈没セル陸軍配當船大洋丸遭難者ニシテ陸岸ニ漂着セル者ノ搜索ニ關シ配慮アリ度尙海上搜索ニ關シテハ海軍省ニ依頼シアルニ付念ノ爲